

# 糸島市行財政健全化計画

(平成 25 年度～27 年度)

平成 25 年 4 月

(糸島市行政改革推進本部)

# 目 次

	ページ
1. 概要	1
2. 第1次糸島市行政改革大綱 基本方針・基本施策・取組項目	2
3. 行政改革取組項目シート	
①市民ニーズに応える行政経営	4
②成果重視の事業展開	15
③柔軟で機能的な組織・職員づくり	30
④健全な財政運営	36
⑤市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり	50
4. 参考資料	
糸島市行財政健全化計画（H25～27） 体系	59

## 1 策定目的

第1次糸島市行政改革大綱に基づき、行財政改革を計画的かつ確実に実施するとともに、市民の皆さんにも行財政改革の内容をご理解いただくため、行政改革大綱の取組項目ごとに、次の事項を明記した行財政健全化計画を策定します。

- ①取組概要 ②担当課 ③達成目標 ④年次計画 ⑤効果見込み額

## 2 計画期間

計画の期間は3年間とし、糸島市行政改革大綱の計画期間である平成27年度まで、毎年度ローリング方式により見直します。

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
行政改革大綱	H23～H27				
行財政健全化計画	H23～H25				
		H24～H26			
			H25～H27		

## 3 進行管理

本計画は、進捗状況の確認及び次年度以降の取組について、行政改革推進本部会議で審議します。

また、行政改革推進委員会において意見を聴取し、行政外部の意見を改善に反映します。

## 4 公表

本計画の内容及びその進捗状況は、広報いとしまやホームページ、情報公開コーナーで公表します。

## 5 そのほか

(1) 達成目標の基準値は、以下を基本としています。

- ①平成23年度から継続しているもの：平成21年度もしくは平成22年度の実績値
- ②平成24年度から継続しているもの：平成22年度もしくは平成23年度の実績値
- ③平成25年度から実施するもの：平成23年度の実績値

(2) 人件費効果額の算出は、以下のとおりです。

- ①平成23年度実施の取組：平成23年4月現在職員1人当たり人件費 8,574千円
- ②平成24年度実施の取組：平成24年4月現在職員1人当たり人件費 8,402千円
- ③平成25年度以降実施の取組：平成25年4月現在職員1人当たり人件費 8,710千円

## 第1次糸島市行政改革大綱 基本方針・基本施策・取組項目

基本方針	基本施策	取組項目	
1 市民ニーズに応える行政経営	(1)市民との情報共有	1 情報公開コーナーの充実	
		2 広報やホームページの内容充実	
		3 出前講座の内容充実	
		4 どこでも市長室の開催	
	(2)市民ニーズの把握	5 市民満足度調査や市民アンケートの実施	
		6 広聴制度（市民モニター）の導入	
		7 ホームページへの「市長への手紙」コーナーの設置	
	(3)市民の意見・苦情への迅速・的確な対応	8 ご意見・苦情対応（接遇、傾聴、説明、確認、対応、改善）の手引き策定と運用	
		9 ご意見・苦情を全庁で共有するしくみづくり	
	(4)市民ニーズに応えるサービス提供	10 多様なサービスの検討	
		11 窓口対応の充実・評価	
2 成果重視の事業展開	(5)市勢情報・データの全庁活用	12 糸島市統計白書の作成・活用	
		13 他自治体との行政サービス比較（ベンチマーキング制度）の導入・運用	
	(6)「選択」と「集中」の徹底	14 実施計画における重点プロジェクトの明確化	
	(7)市役所の仕事の見直し	15 事務事業の仕分け（事務事業の見直し）	
		16 民間委託・民営化の推進	
		17 指定管理者の導入推進	
		18 電算システムを活用した業務の効率化	
		19 施設の統廃合・有効利用の検討	
	(8)成果の評価と改善	20 内部評価（事務事業評価システム）の徹底	
		21 外部評価の導入	
	(9)補助金・負担金の適正化	22 事業内容や目的に応じた交付期間の設定と団体の自立促進	
	3 柔軟で機能的な組織・職員づくり	(10)組織のスリム化・効率化	23 事務事業に見合った計画的な組織・機構の見直し
			24 部内異動権限の部長付与の検討
25 職員数の計画的な削減と効果的な嘱託職員・臨時職員の雇用形態の検討			
(11)地域主権時代を担う職員への変革		26 職員“人財”を育成する研修の充実	
(12)職員の自発的な事務改善運動の促進		27 職員提案制度の活用	
(13)目標管理の徹底と的確な人事評価の実施		28 人事評価制度の導入（能力・態度評価、業績評価）	

第1次糸島市行政改革大綱 基本方針・基本施策・取組項目

基本方針	基本施策	取組項目	
4 健全な財政運営	(14)事業の効率化・コスト削減の徹底	29 枠配分予算の導入（インセンティブ制）	
		30 起債の抑制、繰上償還の実施	
		31 入札制度の改革	
		32 特別会計・企業会計の経営改善	
	(15)税・料の収入の向上	33 新税導入の検討、超過税率の検討	
		34 企業誘致、地場産業の活性化、新産業の創出による 税収の確保	
		35 定住促進のための調査・研究	
		36 住環境の整備、子育て環境の充実による勤労者層の 定住促進	
		37 税・料の収納向上（納付環境整備、滞納処分強化）	
		38 受益者負担の適正化	
	(16)多様な財源の確保	39 有料広告制度の充実	
		40 ふるさと応援寄附の充実	
		41 市有財産の有効活用（貸付など）と未使用財産の処 分	
	(17)健康づくりによる医療費・介護給付費の抑制	42 健康づくりの推進による医療費・介護給付費の抑制	
	5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり	(18)市民主体のまちづくりの推進	43 まちづくり基本条例の制定
			44 計画づくり等への市民参画の促進（公募委員の活用）
			45 いとしま共創プラン（校区まちづくり事業）の展開
46 行政区の活動支援			
47 ボランティア提案型事業の展開			
48 新たな公助・共助・自助の形（糸島市版協働のまちづくり）の調査・検討			
49 校区公民館のあり方の調査・検討			
50 ボランティア活動やNPO団体設立のための相談受付や支援			
51 ごみ減量化の取組推進			
(19)九州大学と連携したまちづくり		52 九州大学連携プロジェクトの推進	

# ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

## (1) 市民との情報共有

NO.	1	担当課	情報政策課	★目標値を見直しました		
実施項目名	概要			達成目標		
情報公開コーナーの充実	<p>「糸島市行政情報公表に関する要綱」に基づき、行政情報の積極的な公開を推進するとともに、情報公開コーナーで積極的な情報公開に努めます。</p> <p>特に、情報公開コーナーの公表資料に、附属機関等の報告書、議事録並びに当該附属機関への提出資料を追加し、市民との情報共有を推進します。</p> <p><b>【進捗】</b></p> <p>附属機関等の議事録についても情報公開コーナーに配架してもらうよう、平成 23 年 10 月に文書により各課へ依頼しました。</p> <p>※目標値は、当初目標をすでに達成したため、上方修正しました。</p>			情報公開コーナーでの公開資料数		
				基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
				50	310	<del>100</del> 350
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計	
	継続	継続	継続	継続		
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—	

NO.	2	担当課	秘書広報課	★目標値を見直しました		
実施項目名	概要			達成目標		
広報やホームページの内容充実	<p>広報紙は、糸島の魅力にこだわった特集記事を作成するとともに、多くの市民を登場させ、読者ニーズに合う紙面づくりを行います。</p> <p>ホームページは、閲覧者が分かりやすく情報を選択できるよう、情報量の充実に努めます。</p> <p>平成 24 年度から、市の公式ツイッターやフェイスブックによる情報提供を開始します。</p> <p><b>【進捗】</b></p> <p>広報いとしまは、計画どおり毎月 1 日号で特集記事を掲載しています。</p> <p>ホームページアクセス数については、見込みを上回る 76,800 件/月のアクセスがあります。</p> <p>※目標値①は、当初目標をすでに達成したため、上方修正しました。</p>			①広報特集記事の年間作成数 ②ホームページアクセス数(件/月)		
				基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
				① 3 回 ② 37,000	① 7 回 ② 76,800	① <del>6 回</del> 12 回 ② 47,000
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計	
	継続	継続	継続	継続		
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—	

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	3	担当課	生涯学習課				
実施項目名	概要				達成目標		
出前講座の内容充実	<p>64の講座メニュー（糸島警察署及び県保健福祉事務所が担当するものを除く。）を用意します。市民の要請に応じて希望する時間・場所に職員を講師として派遣し、市政の説明や専門知識を生かした講話・実習をお届けします。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成24年度は、63の講座メニュー（糸島警察署及び県保健福祉事務所が担当するものを除く）を用意し、平成24年10月1日現在111回の講座を実施（糸島市消防本部担当分を除く）しています。</p>				講座開催回数（年間）		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					220回	111回	240回
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—		

NO.	4	担当課	秘書広報課			★目標値を見直しました	
実施項目名	概要				達成目標		
どこでも市長室の開催	<p>市民が日頃のグループ活動や糸島市に対する思いなどを市長と語り合い、出された意見や提言を市政に適切に反映させます。市政を身近に感じていただき、分かりやすい市政と市民協働のまちづくりを推進します。</p> <p>懇談は10人から20人程度、懇談時間は2時間以内を目安とします。</p> <p><b>【進捗】</b> 募集は、広報いとしまへの掲載、ホームページ・ツイッター・フェイスブックでの広報、市立公民館へのポスター掲示、チラシ配布などの啓発を行っています。 ※目標値は、現状に合わせて見直しを行いました。</p>				開催回数（年間）		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					11回	4回	<del>20回</del> 10回
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—		

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

### (2) 市民ニーズの把握

NO.	5	担当課	経営企画課				
実施項目名	概要				達成目標		
市民満足度調査や市民アンケートの実施	<p>まちづくりを進める上で、市民の意識や現在の状況を調査・分析し、行政サービスや行政経営の改善及び長期総合計画の見直しに反映します。</p> <p>調査対象は、市内在住の20歳以上から2,000人を無作為抽出します。</p> <p>調査方法は、文書によるアンケート方式で、郵送による配布・回収とします。</p> <p><b>【進捗】</b></p> <p>平成25年2月にアンケートの発送を行いました。結果については、4～5月頃に公表する予定です。</p>				調査票の回収率		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	—	30%
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24～27)計		
	実施	見直し	実施	見直し			
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—		

NO.	6	担当課	秘書広報課				
実施項目名	概要				達成目標		
広聴制度(市民モニター)の導入	<p>行政サービスに対する市民の意見を直接聴き、政策・施策・事務事業の立案や改善に適切に反映させ、より市民が必要とする行政サービスの提供につなげます。</p> <p>文書またはEメールによるアンケート調査とし、年3回程度行います。</p> <p>意見は、各部課で対策を検討し、モニターにお知らせするとともに、広報・ホームページで周知します。</p> <p><b>【進捗】</b></p> <p>9月に平成24年度第1回のアンケートを実施。モニターの推薦枠を団体推薦から行政区推薦に変更したところ、回答率が上昇しました。</p>				市民モニターの回答率		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	98%	80%
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24～27)計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	7	担当課	秘書広報課		
実施項目名	概要				達成目標
ホームページへの「市長への手紙」コーナーの設置	開かれた市政をよりいっそう推進し、市民の市政への参画を図り、「市民協働のまちづくり」を進めるため、ホームページにコーナーを設置し、市長に対する意見や提案を聴きます。本人に回答するほか、希望によりホームページの「市民の広場」で公開します。				年間受付数
	【進捗】 平成 24 年度は、10 月 1 日現在、保育料決定の通知時期や教育委員会開催日の HP 掲載など、23 件のご意見に回答しています。 平成 23 年度は 85 件を受け付けましたが、そのうち 37 件は原発に関するご意見でした。				
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	16 件	23 件
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計
	継続	継続	継続	継続	
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—

### (3) 市民の意見・苦情への迅速・的確な対応

NO.	8	担当課	人事課		
実施項目名	概要				達成目標
ご意見・苦情対応（接遇、傾聴、説明、確認、対応、改善）の手引き策定と運用	糸島市独自の階層別の「接遇研修」及び福岡県市町村職員研修所での「接遇研修」・「クレーム対応研修」への職員派遣など、研修を充実します。 また、各課で発生した苦情を報告・集約し、その苦情内容から接遇の問題点などを把握し、糸島市の手引きを策定して苦情申立件数の削減を図ります。				接遇・クレーム対応研修実施対象職員数（年間）
	【進捗】 平成 24 年度は、庁内独自研修の新規採用職員研修及び給食調理員研修において、職員接遇心得「ハートフルマナーマニュアル」（平成 23 年度作成）を使用し、接遇研修を実施しました。				
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	—	39 人
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計
	継続	継続	継続	継続	
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	9	担当課	生活環境課				
実施項目名	概要				達成目標		
ご意見・苦情を全庁で共有するしくみづくり	<p>市民から寄せられるご意見等のうち、よくある質問については、各課で集約したうえで、広報やホームページ「くらしによくある質問」コーナーに随時掲載します。</p> <p>また、繰り返される苦情等については、その問題点を整理し、必要に応じて部局間で連携しながら、再発防止策を検討・実施します。</p> <p>【進捗】</p> <p>市ホームページ「くらしによくある質問」コーナーは、随時内容を更新しており平成 24 年 10 月 1 日現在 52 件の情報を掲載しています。</p> <p>また、生活環境課に寄せられた苦情・相談は 571 件です。(平成 24 年 4 月～9 月)</p>				基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	—	—
					年次計画		
	H24	H25	H26	H27			
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

### (4) 市民ニーズに応えるサービス提供

NO.	10-①	担当課	市民課			★一部内容変更 ★目標値を見直しました	
実施項目名	概要				達成目標		
多様なサービスの検討 ・休日開庁の試行・検討実施	<p>窓口での待ち時間の長さに対する不満や休日開庁要望に応えるため、特に窓口が混雑する3～4月で臨時的に休日開庁を行い、住民サービスの向上(市民の利便性向上、平日の窓口混雑の緩和)を図ります。</p> <p>平成 25 年度までの 3 年間、試行を行う予定にしています。</p> <p>【進捗】</p> <p>昨年度に引き続き、平成 24 年 3 月 18 日・25 日、4 月 1 日に試行開庁しました。検討の結果、1 年前倒しで、平成 25 年 3 月より本格実施することにしました。</p> <p>※目標値は、H25 年度の実施予定回数に合わせて見直しを行いました。</p>				基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	3 日	<del>3 日</del> 4 日
					年次計画		
	H24	H25	H26	H27			
	実施	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	10-②	担当課	消防本部警備課			★目標値を見直しました
実施項目名	概要				達成目標	
多様なサービスの検討 ・り災証明等の休日発行	り災証明（火災）、救急搬送証明の受付・発行について、現在、月曜日～金曜日の8時30分～17時15分までの間行っています。これを、平成23年4月から、年末・年始を除き年間を通じて8時30分～21時30分まで実施します。ただし、平日の17時15分～21時30分及び土曜日・日曜日・祝日の発行は、電話予約があったものに限ります。 【進捗】 休日等における発行について、市HPや申請受付時に文書や口頭で周知していますが、平成24年度10月1日現在のり災証明等の休日・夜間における発行件数は、0件となっています。 ※目標値は、現状の受付件数を考慮し、見直しを行いました。				土・日・祝日の受付件数（年間）	
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)
		—	0件	<del>12</del> 件 5件		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計	
	継続	継続	継続	継続		
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—	

NO.	10-③	担当課	税務課、収税課			
実施項目名	概要				達成目標	
多様なサービスの検討 ・市民課に税務証明受付窓口を一本化	ワンストップサービス（窓口サービスの一元化）実現の第一歩として、市民課に税務証明受付窓口を一本化します。 証明業務を移管することで課税客体の捕捉や収納率向上のための業務を強化し、税収増を図ります。 【進捗】 平成23年4月1日から、税証明受付窓口を市民課に一本化しました。 なお、証明業務を移管することで課税客体の補足や収納率向上のための業務を強化し、税収増を図ります。				市税現年度収納率	
					基準 (H21)	現状 (H23)
		98.0%	98.5%	98.3%		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計	
	継続	継続	継続	継続		
効果見込み額（千円）	No. 10-④に包含	No. 10-④に包含	No. 10-④に包含	No. 10-④に包含	—	

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	10-④	担当課	収税課、業務課		
実施項目名	概要				達成目標
多様なサービスの検討 ・コンビニエンスストア収納システムの導入	市民要望の多かったコンビニエンスストア収納システムを全税目（市民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税）で導入し、市民サービスの向上を図るとともに、収納率の向上を目指します。 【進捗】 平成 23 年度から、市民税や固定資産税など全税目と上下水道料金をコンビニエンスストアで納付できるサービスを開始しました。				市税現年度収納率
	基準 (H21)	現状 (H23)	目標 (H25)		
	98.0%	98.5%	98.3%		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計
	継続	継続	継続	継続	
効果見込み額 (千円)	27,000	27,000	27,000	27,000	108,000

※効果見込み額は、コンビニ収納システムの導入により増えた税収の見込み額を計上。

NO.	10-⑤	担当課	福祉支援課			★目標値を見直しました
実施項目名	概要				達成目標	
多様なサービスの検討 ・障がい者が障がい者の相談を受けるピア相談の実施	障がい者からの相談に対応するため、障害福祉課での通常申請の相談、社会福祉協議会へ委託した障害者相談支援センターでの障害福祉サービス利用などを実施しています。これらに加えて、障がい者が障がい者の相談を受けるピア相談を3障害者団体へ依頼し、障がい者に対する各種相談を充実させます。 【進捗】 糸島市が委託した障害者相談員が、毎月1回の総合相談を受け付けました。 (平成 24 年 4~9 月 3 件) ただし、障害者相談員が、直接障がいに関する相談を受けたものも合わせると、平成 24 年 4~9 月において、229 件の相談を受け付けました。 ※目標値は、現状の相談件数に合わせて見直しを行いました。				相談件数 (総合相談受付数)	
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)			
	16 件	3 件	<del>100</del> 件 20 件			
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計	
	継続	継続	継続	継続		
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—	

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	10-⑥	担当課	経営企画課								
実施項目名	概要				達成目標						
多様なサービスの検討 ・コールセンターの導入	市民などからの電話による問い合わせに対し、専門のオペレーターが対応するコールセンターの設置を検討します。				—						
	【進捗】 平成 23 年度に他市の状況を含め調査検討しましたが、費用対効果の問題から平成 24 年度の実施を見送りました。支所廃止の検討と合わせ、再度導入について検討します。				<table border="1"> <tr> <th>基準 (H21)</th> <th>現状 (H24.10.1)</th> <th>目標 (H25)</th> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	—	—	—
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)								
—	—	—									
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計						
	検討	検討	—	—							
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—						

NO.	10-⑦	担当課	市民課、生涯学習課、情報政策課、経営企画課								
実施項目名	概要				達成目標						
多様なサービスの検討 ・庁舎外での証明書などの発行	市民にとってより利便性の高い証明書交付サービスを目指し、市役所本庁舎、二丈・志摩庁舎で交付している各種証明書について、より身近な市の公共施設やコンビニエンスストアでの交付を検討します。				—						
	【進捗】 支所廃止に合わせて取り組むことを基本として、開設場所ごとの費用等の比較を行いました。今後の庁舎のあり方の検討結果が出た後に、具体的協議を開始する予定にしています。またマイナンバーの動向も考慮しながらコンビニ交付についても検討を行います。				<table border="1"> <tr> <th>基準 (H21)</th> <th>現状 (H24.10.1)</th> <th>目標 (H25)</th> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	—	—	—
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)								
—	—	—									
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計						
	検討	検討	検討	試行							
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—						

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	10-⑧	担当課	情報政策課						
実施項目名	概要				達成目標				
多様なサービスの検討 ・ICT（情報通信技術）の活用	<p>ICT（情報通信技術）を活用した市民サービスの向上として、メール配信サービスを拡充します。</p> <p>配信する情報の種類を増やし、市民が希望する情報をパソコンや携帯電話を通じて随時メールを配信し、市民が知りたい情報をタイムリーに提供できるようにします。</p> <p>【進捗】</p> <p>「情報メールいとしま」の名称で、平成24年6月15日号の広報いとしまにメールアドレスの登録方法を掲載し、平成24年7月1日より10項目のサービスメニューにて配信を開始しました。</p>				登録アドレスの件数				
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
					—	579件	1,000件		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計				
	実施	継続	継続	継続					
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—				

NO.	10-⑨	担当課	経営企画課（施設管理の所管課）						
実施項目名	概要				達成目標				
多様なサービスの検討 ・施設利用申請手続きの簡素化	<p>公共施設等利用申請について、インターネット予約等による手続きの簡素化を検討します。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成24年度は、ふくおか電子自治体共同運営協議会が導入した「電子申請サービス」について、調査を行いました。本市の施設予約の運用にそぐわないものであったため、導入検討に至っていません。今後も、利用可能なシステムの調査・検討を引き続き行います。</p>				—				
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
					—	—	—		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計				
	検討	検討	—	—					
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—				

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	10-⑩	担当課	税務課				
実施項目名	概要				達成目標		
多様なサービスの検討 ・電子申告の導入	納税者の申告事務の利便性向上を図るため、電子申告システムを導入。平成 24 年度にシステム開発を行い、運用を開始する予定です。 ※事業所からの給与支払報告書と法人市民税申告書の電子データ提出に対応します。 【進捗】 平成 24 年 6 月よりシステムを開発し、平成 24 年 8 月 27 日より運用を開始しました。				電子申告による処理件数		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	53 件	5,800 件
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	実施	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	▲731	960	960	960	2,149		

※効果見込み額は、電子申告の導入により事務を効率化した結果、削減が見込まれる人件費相当額を計上。

NO.	10-⑪	担当課	水道課・下水道課・業務課			★新規追加	
実施項目名	概要				達成目標		
多様なサービスの検討 ・上下水道修繕センター(仮称)の導入	水道管の破損通報など上下水道の緊急対応の受付窓口となっている上水道当番店制(毎週交替)を、平成 25 年度から上下水道修繕センター(仮称)を設立し、業務を民間委託します。受付窓口及び現場対応を一元化することで、24 時間緊急時の受付体制を確立し、即対応を可能とすることにより、住民サービスの向上につなげます。				—		
					基準 (H23)	現状 (H24.10.1)	目標 (H27)
					—	—	—
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	検討	実施	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 1 市民ニーズに応える行政経営

NO.	10-⑫	担当課	経営企画課			★新規追加	
実施項目名		概要				達成目標	
多様なサービスの検討 ・窓口業務のワンストップサービスの検討	糸島市の窓口業務の改善・効率化により、窓口サービスの向上を図るため、ワンストップサービスおよび窓口サービスの向上策について検討を行います。				ワンストップ窓口の開設		
	【進捗】 平成 24 年度は、ワーキング会議の開催と大野城市及び粕屋町の総合窓口の視察を行いました。ワーキング会議では、現在の窓口サービスの課題・改善や総合窓口化へのステップについて、協議を行いました。具体的な取組について、引き続き検討を行います。				基準 (H23)	現状 (H24.10.1)	目標 (H27)
					—	—	実施
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	検討	検討	試行	実施			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

NO.	11	担当課	市民課、二丈・志摩支所総合窓口課				
実施項目名		概要				達成目標	
窓口対応の充実・評価	窓口対応に対する市民の満足度を把握するため、来庁者を対象に、職員の対応や待ち時間等を問う『窓口に対するアンケート調査』を行います。その結果をもとに、「窓口対応を充実させるため、何に重点を置くべきか」を検討し、業務を迅速化するフローの作成や接遇研修を行い、住民満足度を高めます。				窓口対応に対する満足度		
	【進捗】 平成 24 年度は、本庁舎において来庁者を対象としたアンケートを実施し、392 件の回答を得ました。				基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	76% (本庁)	80%
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 2 成果重視の事業展開

### (5) 市勢情報・データの全庁活用

NO.	12	担当課	経営企画課			★目標値を見直しました	
実施項目名	概要				達成目標		
糸島市統計白書の作成・活用	<p>人口・土地・産業・教育・福祉などの市勢情報に関するデータを集約した糸島市統計白書を作成し、全庁で共有。複雑・多様化する住民ニーズに対応する行政の基礎データとして、政策・施策形成、事務事業企画立案に活用します。</p> <p>統計白書のデータは、毎年度更新します。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成 24 年度に、2 部構成からなる統計白書を作成しました。 第 1 部「ベンチマーク」は、全国・福岡県・福岡都市圏（9 市 8 町）との比較を、第 2 部「統計書」では、農林水産、社会福祉など分野ごとに、各種統計データから糸島市の現状を明らかにしています。 ※目標値は、当初目標をすでに達成したため、上方修正しました。</p>				データ項目数		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					67	168	<del>80</del> 180
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	実施	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

NO.	13	担当課	経営企画課			★目標値を見直しました	
実施項目名	概要				達成目標		
他自治体との行政サービス比較（ベンチマーク制度）の導入・運用	<p>施策や事務事業の達成目標（指標）や行政サービスの内容について、他自治体や先進自治体との比較を通じて自己水準を把握します。本市のどの分野・施策の水準が高く、どの分野・施策が低いかを明確にし、改善・改革につなげます。</p> <p>ベンチマークのデータは、毎年度更新します。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成 24 年度に、糸島市統計白書の第 1 部として、56 項目について作成しました。 ※目標値は、当初目標をすでに達成したため、上方修正しました。</p>				比較する指標項目数		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	56	<del>50</del> 60
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	実施	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 2 成果重視の事業展開

### (6) 「選択」と「集中」の徹底

NO.	14	担当課	経営企画課			
実施項目名	概要				達成目標	
実施計画における重点プロジェクトの明確化	重点プロジェクト事業については、優先的に実施計画・予算に計上し、事業を進めます。 【進捗】 実施計画における重点プロジェクト事業の推移は、以下のとおり。 ・H22～24 27事業 16億4,529万円（当初） ・H23～25 20事業 19億4,852万円（当初） ・H24～26 26事業 21億7,833万円（当初）※補正で3事業追加（H24.10.1現在） ・H25～27 23事業 9億679万円（見込み）				重点事業計上数	
	基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)			
	27事業	29事業	35事業			
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計	
	継続	継続	継続	継続		
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—	

### (7) 市役所の仕事の見直し

NO.	15-①	担当課	全課			
実施項目名	概要				達成目標	
事務事業の仕分け（事務事業の見直し） ・事務事業見直し評価の実施	実施計画に計上されない事務事業等は、「事務事業見直し評価」により、事業の必要性、妥当性、効率性、有効性を検証します。 また、枠配分予算の導入と合わせて、事業のスクラップアンドビルド（改廃と新設）を進め、真に市民が求める行政サービスの提供に努めます。 【進捗】 実施計画事業（H25～27） 全168事業 179億7,682万円（当初） （うち、新規61事業 36億7,591万円） 平成24年度に終了した実施計画事業 45事業 14億8,756万円（単年度事業費） 実施計画事業以外のその他事務事業は、枠配分予算編成時に各部課で評価を行い、スクラップアンドビルドを進めました。（枠配分予算対象事業468、特別枠の対象となる重点事業28 ※平成25年度当初予算）				事務事業見直し評価 実施事業数	
	基準 (H21)	現状 (H24)	目標 (H25)			
	—	496事業	500事業			
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計	
	継続	継続	継続	継続		
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—	

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	15-②	担当課	環境施設課			★目標値を見直しました		
実施項目名	概要					達成目標		
事務事業の仕分け（事務事業の見直し） ・脱水汚泥等の処理方法の変更	糸島市し尿処理センターで発生する脱水汚泥及びし渣を糸島市クリーンセンターへ運搬し、熔融処理を行うことにより、糸島市し尿処理センターでの焼却炉の運転経費を削減します。（1,300 t/年処理） 【進捗】 平成 24 年 4～9 月にクリーンセンターで処理を行った脱水汚泥及びし渣の量は、485.5 t です。 ※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。					脱水汚泥及びし渣処理経費		
						基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
						16,000 千円	2,680 千円	<del>8,180 千円</del> 6,000 千円
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24～27) 計			
	継続	継続	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	9,340	10,000	10,000	10,000	39,340			

※効果見込み額は、処理経費の削減見込み額を計上。

NO.	15-③	担当課	環境施設課					
実施項目名	概要					達成目標		
事務事業の仕分け（事務事業の見直し） ・クリーンセンターの電気使用量の見直し	クリーンセンターで発生する蒸気量を、これまでメーカーの指示値で各設備に使用していましたが、施設経費削減対策の一環として、新しく建設された他施設の状況や当施設の経験値をもとに、蒸気使用量の見直しを行いました。その結果、各設備に送る蒸気使用量を減少させ、タービン発電機側に蒸気を多く送ることにより、発電量が増加。買電料金が減額し、売電料金が増額しました。 【進捗】 平成 23 年度から通年での自家発電量増加を開始しました。					電力使用料金（買電－売電） （年間）		
						基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
						24,260 千円	7,172 千円	18,195 千円
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24～27) 計			
	継続	継続	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	6,065	6,065	6,065	6,065	24,260			

※効果見込み額は、電力使用料金の削減見込み額を計上。

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	15-④	担当課	福祉支援課				★新規追加		
実施項目名	概要					達成目標			
事務事業の仕分け（事務事業の見直し） ・高齢者長寿祝事業の見直し	<p>市内に住む 88 歳と 100 歳以上の人に支給している敬老祝金について、高齢者が喜ぶお祝い内容を検討し、実施します。</p> <p>老人クラブ（約千人）に敬老祝についてアンケートを行ったところ、現金が第 1 位であったため、現金同様に利用でき、地域振興及び商工会活性化のつながる商品券の支給について検討します。</p> <p>また、内容については、記念写真セット（自宅での撮影、額縁付、配達込）や糸島市特産品セット（配達込）などを商工会と検討を行います。</p> <p>今後の対象者の伸び率を勘案し、88 歳の敬老祝金額を 1 万円から 7 千円に変更します。</p> <p>[H24 外部評価指摘事項]</p>					高齢者祝についての 見直し・実施			
						基準 (H23)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	
						—	—	実施	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計				
	—	実施	継続	継続					
効果見込み額（千円）	—	682	452	—3	1,131				

※効果見込み額は、事業費の削減見込み額を計上。

NO.	15-⑤	担当課	農業振興課				★新規追加		
実施項目名	概要					達成目標			
事務事業の仕分け（事務事業の見直し） ・農業公園施設管理事業の見直し	<p>直売所等の売上が減少している農業公園ファームパーク伊都国について、施設利用率・販売額向上等に関する運営企画・戦略会議を開催し、平成 27 年度までに、施設のあり方について再点検を行います。</p> <p>[H24 外部評価指摘事項]</p>					来場者・直売所等売上向上計画の 策定・実施			
						基準 (H23)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	
						—	—	策定・実施	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計				
	—	実施	継続	継続					
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—				

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	16-①	担当課	学校教育課				
実施項目名	概要				達成目標		
民間委託・民営化の推進 ・学校給食調理業務の民間委託	<p>現在、市内小中学校 22 校の内、小学校 7 校が自校直営方式で学校給食を実施しています。今後、市職調理員の退職の状況を見て、順次民間委託を進めます。</p> <p>【進捗】 平成 25 年度から、さらに 1 校の学校給食調理等の民間委託を行います。</p>				民間委託実施校		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					15 校	15 校	16 校
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	検討	実施	検討	検討			
効果見込み額 (千円)	—	6,939	6,939	6,939	20,817		

※効果見込み額は、民間委託により削減が見込まれる人件費相当額を計上。

NO.	16-②	担当課	子ども課			★一部内容変更	
実施項目名	概要				達成目標		
民間委託・民営化の推進 ・保育所の民間活力の検討導入	<p>現在、市内 19 の保育所 (園) のうち、公立として運営している公設民営を含む 3 保育所を、平成 29 年度までに社会福祉法人等へ移管します。</p> <p>長糸保育所 平成 25 年度から→平成 27 年度からに変更 (H24.10.17) 深江保育所 平成 27 年度から 神在保育所 平成 29 年度から</p>				移管実施公立保育所		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H27)
					0 園	0 園	2 園
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	検討	検討	検討	実施			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	48,000	48,000		

※効果見込み額は、公立保育所 (園) の運営経費削減見込み額を計上。

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	16-③	担当課	市民課				
実施項目名	概要				達成目標		
民間委託・民営化の推進 ・窓口業務の民間委託	<p>窓口業務及び総合案内業務の外部委託により一定水準の知識を有する人材を安定的に確保し、より一層のサービス向上を目指します。</p> <p>併せて、税関係証明窓口を市民課に統合することにより、証明業務窓口の一元化の実現と税務職員の負担軽減による賦課・徴収業務の充実を図ります。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成 23 年 4 月から、市民課窓口業務の民間委託を実施し、正職員を 7 人から 4 人に減員、税関係証明の窓口を市民課に一本化しています。</p>				正職員数（市民課市民係）		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					7 人	4 人	4 人
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	15,856	16,697	16,697	16,697	65,947		

※効果見込み額は、民間委託により削減が見込まれる人件費相当額を計上。

NO.	16-④	担当課	二丈・志摩支所 総合窓口課	★目標値を見直しました			
実施項目名	概要				達成目標		
民間委託・民営化の推進 ・窓口業務の民間委託	<p>民間委託を許容されている住民異動届、住民票や印鑑証明書等の交付事務を委託化することで、人事異動等に左右されない安定したサービスを提供します。</p> <p>平成 24 年 4 月から開始しました。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成 24 年 4 月から開始した民間委託の業務拡大を進めます。平成 25 年度に、さらに 1 人委託化し、正職員 1 人削減を行います。</p> <p>※達成目標の指標を、「市民生活班」から「総合窓口係総計」に変更しました。</p>				正職員数（二丈・志摩支所 総合窓口課総合窓口係総計）		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					24 人	14 人	12 人
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	実施	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	26,300	40,680	40,680	40,680	148,340		

※効果見込み額は、民間委託により削減が見込まれる人件費相当額を計上。

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	16-⑤	担当課	会計課			★目標値を見直しました		
実施項目名	概要				達成目標			
民間委託・民営化の推進 ・収納消込データ作成の民間委託	指定金融機関等で収納された税・料等の収納消込データの作成を民間に委託し、事務及び組織の効率化を進めます。 平成 24 年 4 月から民間委託を開始しました。 <b>【進捗】</b> 平成 24 年 4 月から民間委託を開始し、正職員 1 人を削減しました。 ※目標値は、現状に合わせて見直しを行いました。				正職員数			
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	
					7 人	6 人	<del>6 人</del> 5 人	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計			
	実施	継続	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	4,803	5,377	5,377	5,377	20,934			

※効果見込み額は、民間委託により削減が見込まれる人件費相当額を計上。

NO.	16-⑥	担当課	保護援護課			★目標値を見直しました		
実施項目名	概要				達成目標			
民間委託・民営化の推進 ・戦没者追悼式の運営の民間委託	例年実施している『戦没者追悼式』に係る運営業務（事前準備から開催当日まで等）を民間に委託することにより、運営経費を節減します。 <b>【進捗】</b> 平成 23 年度に引き続き、平成 24 年度も民間委託により実施しました。 平成 25 年度以降も継続します。 ※達成目標の指標を、「運営経費節減額（年間）」から「運営経費（年間）」に変更しました。				運営経費（年間）			
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	
					1,733 千円	680 千円	680 千円	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計			
	継続	継続	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	992	1,046	1,046	1,046	4,130			

※効果見込み額は、民間委託により削減が見込まれる人件費相当額を計上。

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	16-⑦	担当課	国保年金課						
実施項目名	概要				達成目標				
民間委託・民営化の推進 ・国保・高齢者医療窓口の民間委託	<p>窓口業務の外部委託化により、待ち時間の短縮やきめ細やかな対応による市民サービスの向上を図るとともに、人件費を抑制します。 ※国保年金課正職員2人を削減する。ただし、医療制度改正等に伴い必要となる職員増はここに含めない。</p> <p>【進捗】 平成24年2月より、「窓口高齢者等サポート業務委託契約」を締結し、正職員を2人削減しました。</p>				正職員数				
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
					13人	11人	11人		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計				
	継続	継続	継続	継続					
効果見込み額(千円)	4,418	4,726	4,708	4,708	18,560				

※効果見込み額は、民間委託により削減が見込まれる人件費相当額を計上。

NO.	16-⑧	担当課	業務課、水道課、下水道課						
実施項目名	概要				達成目標				
民間委託・民営化の推進 ・上下水道部3課の窓口業務委託	<p>上下水道部の3課(業務課、水道課、下水道課)の市民窓口業務を民間に委託します。</p> <p>【進捗】 平成23年4月から業務委託を開始。正職員7人を削減しました。</p>				正職員数				
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
					38人	31人	31人		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計				
	継続	継続	継続	継続					
効果見込み額(千円)	12,126	12,126	12,126	12,126	48,504				

※効果見込み額は、民間委託により削減が見込まれる人件費相当額を計上。

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	16-⑨	担当課	農林土木課				★目標値を見直しました		
実施項目名		概要					達成目標		
民間委託・民営化の推進 ・真名子木の香ランド、樋の口ハイランドの民営化	<p>真名子木の香ランド、樋の口ハイランドを民営化。民間活力を生かして施設の魅力を高め、集客力向上を図ります。</p> <p>平成 24 年度に民営化し、民間施設として開設します。</p> <p><b>【進捗】</b></p> <p>平成 24 年 4 月から両施設ともに民営化しましたが、平成 24 年 7 月より真名子木の香ランドは市の直営で管理運営を行うこととなりました。しかし、平成 25 年度からは再度指定管理者制度を導入する予定です。</p> <p>※目標値は、運営方法の変更に伴い管理運営委託料が発生するため、修正しました。</p>					管理運営委託料（年間）			
	基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)						
	3,539 千円	3,104 千円	2,573 千円						
年次計画	H24	H25	H26	H27		4 か年 (H24~27) 計			
	実施	継続	継続	継続					
効果見込み額（千円）	435	966	966	966		3,333			

※効果見込み額は、管理運営費用の削減効果見込み額を計上。

NO.	17	担当課	健康づくり課				★新規追加		
実施項目名		概要					達成目標		
指定管理者の導入推進 ・糸島市休日・夜間急患センター	<p>糸島市休日・夜間急患センターの運営について、指定管理者の導入を行います。</p> <p><b>【進捗】</b></p> <p>平成 25 年度からの実施に向けて、糸島医師会と協議を進めました。</p> <p>「糸島市休日・夜間急患センター条例の一部を改正する条例」が、平成 24 年 12 月第 7 回定例会で議決されました。</p> <p>平成 25 年 4 月から指定管理者制度に切りかえます。</p>					指定管理者の導入			
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)						
	—	—	導入						
年次計画	H24	H25	H26	H27		4 か年 (H24~27) 計			
	検討	実施	継続	継続					
効果見込み額（千円）	—	1,680	1,680	1,680		5,040			

※効果見込み額は、指定管理者制度導入に伴う委託費の削減見込み額を計上。

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	18-①	担当課	情報政策課				
実施項目名	概要				達成目標		
電算システムを活用した業務の効率化 ・GIS（地理情報）システムの活用	<p>地図情報を全庁で共有し、各課業務への応用により業務効率を向上させるとともに、一般に公開できるものは糸島市ホームページで公開し、市民サービスの向上を目指します。</p> <p>また、GISを行政上の政策立案や意思決定を支援するための道具として活用を図ります。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成24年度は、庁内のGISプロジェクトチームを、更新班、防災班、作成班の3班に再編成。班ごとにテーマを決め、ベースマップ及び作成済主題図の整理と更新手法の検討、新規主題図の作成を行っています。</p>				作成した主題図の数		
	基準(H21)	現状(H24.10.1)	目標(H25)				
	—	27	30				
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額(千円)	4,128	5,188	5,188	5,188	19,692		

※効果見込み額は、業務の効率化による人件費削減相当額を計上。

NO.	18-②	担当課	総務課				
実施項目名	概要				達成目標		
電算システムを活用した業務の効率化 ・電子決裁システムの導入	<p>文書の受付、起案から決裁（電子決裁を含む）、保存、廃棄を電子的に管理する文書管理システムを導入します。この文書管理システムのうち、電子決裁については、紙の資料等を添付する必要がない文書から進め、順次対象を拡大していきます。</p> <p>平成24年度にシステムを導入し、平成25年度から運用を開始します。</p> <p><b>【進捗】</b> 文書管理システムを平成24年11月に導入。職員研修を実施し、平成25年1月から一部稼働（暦年文書）、平成25年4月から本格稼働（年度文書）を行います。電子決裁については、平成26年度からの導入に向け、文書の取り扱い等についての検討を行っています。</p>				事務時間数の削減 (年間職員1人延べ)		
	基準(H21)	現状(H24.10.1)	目標(H25)				
	—	—	39時間				
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計		
	実施	継続	継続	継続			
効果見込み額(千円)	▲19,050	43,160	43,160	43,160	110,430		

※効果見込み額は、業務の効率化による人件費削減相当額を計上。

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	18-③	担当課	情報政策課				★新規追加
実施項目名		概要				達成目標	
電算システムを活用した業務の効率化 ・クラウド方式を採用した電算システムの更新	リソース（パソコンとパソコンをつなぐサーバーの資源となるメモリやCPUなど）の共同化・集約化によるシステムの管理運用コストの低減、堅牢なデータセンター利用による災害対策強化、システムの保守費削減を目的に、クラウド方式を採用した電算システムの更新を行います。				クラウド方式による電算システムの稼働		
					基準 (H23)	現状 (H24.10.1)	目標 (H26)
					—	—	稼働
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年 (H24~27) 計		
	—	実施	継続	継続			
効果見込み額 (千円)		▲25,574	30,860	30,860	36,146		

※効果見込み額は、システム等の管理運用・保守経費の削減見込み額を計上。

NO.	19-①	担当課	管財契約課				
実施項目名		概要				達成目標	
施設の統廃合・有効利用の検討 ・二丈庁舎、志摩庁舎の有効活用	平成27年3月に二丈庁舎及び志摩庁舎を廃止するまでの暫定措置として、事務スペース以外の場所を有効活用します。二丈庁舎は、図書館及び関連施設等、志摩庁舎は、芸術文化活動支援施設、起業家支援施設、図書館等として活用します。 平成27年度以降の有効活用について、平成25年度までには使途を決定します。 【進捗】 平成24年8月より、外部委員による糸島市庁舎検討委員会を開催し、庁舎のあり方についての協議を行っています。				—		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	—	—
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年 (H24~27) 計		
	検討	検討	検討	実施			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	19-②	担当課	人権・男女共同参画推進課				★新規追加
実施項目名		概要				達成目標	
施設の統廃合・有効利用の検討 ・男女共同参画センターの一本化	「男女共同参画センターかがやき」を市民が利用しやすいように、活用方法（施設の性質、所管等）の検討・協議・調整を行い、男女共同参画センターの一本化を目指します。 [H24 外部評価指摘事項]				男女共同参画センター数		
					基準 (H23)	現状 (H24. 10. 1)	目標 (H27)
					—	2	1
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	—	検討	検討	実施			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

NO.	19-③	担当課	福祉支援課				★新規追加
実施項目名		概要				達成目標	
施設の統廃合・有効利用の検討 ・高齢者いきいの家の利用拡大	糸島市高齢者いきいの家の利用拡大と、施設の有効利用のため、施設のあり方や利用方法などについて見直しを行います。 ①糸島市高齢者いきいの家条例の一部改正 (H25 年 3 月議会上程) ……利用者拡大：高齢者福祉の推進活動をする 60 歳未満の市民の利用 ②糸島市高齢者いきいの家条例施行規則の一部改正 (同 3 月告示) ……利用制限緩和：長糸・雷山の施設に限り物品等の販売を認める ③利用拡大のための P R (①・②終了後) ……広報紙等での P R、老人クラブや校区等への利用の推進依頼 [H24 サマーレビュー指摘事項]				利用者数		
					基準 (H23)	現状 (H24. 10. 1)	目標 (H27)
					15,160 人	—	20,000 人
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	検討	実施	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	19-④	担当課	学校教育課	★新規追加			
実施項目名	概要				達成目標		
施設の統廃合・有効利用の検討 ・通学区域の見直し・ 小中学校の統廃合の 検討	現在の通学区域の見直しや将来人口を見据えた小中学校の統廃合などについて、検討を行います。 [H24 サマーレビュー指摘事項]				通学区域の見直し・小中学校の統廃合についての検討		
					基準 (H23)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	—	方針 決定
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計		
	検討	検討	—	—			
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—		

### (8) 成果の評価と改善

NO.	20-①	担当課	経営企画課、財政課				
実施項目名	概要				達成目標		
内部評価(事務事業評価システム)の徹底 ・事業のスクラップアンドビルド	内部評価として、施策進捗度評価と事務事業評価を行います。 施策進捗度評価は、総合計画に掲げる96の施策の進行管理を徹底するとともに、事務事業の組み合わせが施策の目標達成のために有効なものかを検証するために行います。 事務事業評価は、実施計画事業評価及びその他事務事業見直し評価を行い、評価結果をもとに、事務事業のスクラップアンドビルド(改廃と新設)を進めます。 【進捗】 平成24年度の事務事業評価は、実施計画事業評価210事業、その他事務事業見直し評価464事業を実施しました。 施策進捗度評価は平成24年度から実施し、96の施策について評価を行いました。 (平成25年1月公表)				施策進捗度評価と事務事業評価の実施率		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	100%	100%
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 2 成果重視の事業展開

NO.	20-②	担当課	経営企画課			★新規追加	
実施項目名	概要				達成目標		
事務事業の仕分け（事務事業の見直し） ・計画から改善までのルール化	<p>長期総合計画をはじめ各分野別の計画は、それぞれの所管課で策定から実施、評価、公表を行っています。その中でも、特に評価には、職員の労力や会議等に多くの時間を割いている状況で、作業が重複しているケースもあります。</p> <p>そこで、計画策定から評価・公表までの事務要領を作成し、全庁で共有することで、作業の省力化を図ります。</p>				計画から改善までの事務要領作成		
					基準(H23)	現状(H24.10.1)	目標(H25)
					—	—	作成
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計		
	検討	実施	—	—			
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—		

NO.	21	担当課	経営企画課				
実施項目名	概要				達成目標		
外部評価の導入	<p>市が実施する事業について、外部の評価員により公開の場で評価を行います。評価の結果を基に、庁議において見直し方針を決定し、次年度の予算編成に反映させます。また、評価結果及び見直し方針は、広報及びホームページ、情報公開コーナーで公表します。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成24年10月に14事業について評価を行い、事業の見直しを行いました。</p>				外部評価実施事業数		
					基準(H21)	現状(H24.10.1)	目標(H25)
					—	14事業	30事業
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計		
	実施	継続	継続	継続			
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 2 成果重視の事業展開

### (9) 補助金・負担金の適正化

NO.	22	担当課	財政課（関係課）				★一部内容変更			
実施項目名	概要					達成目標				
事業内容や目的に応じた交付期間の設定と団体の自立促進	①会費等応分の自己負担がない団体については、除外します。 ②事業内容や目的等によって交付期間を設け、団体の自立を促します。 <b>③団体と市役所の役割を明確にし、運営費補助から事業補助へ段階的に移行します。</b> <b>[H24 外部評価指摘事項]</b> ④類似する団体等については、組織の統合・再編を促します。 ⑤制度の内容や活用等について、毎年度補助の見直しを行います。 <b>【進捗】</b> 平成 24 年度から枠配分による予算編成を実施しています。 平成 25 年度当初予算においても、79,494 千円の削減を目標に予算編成を行いました。					補助金総額（一般財源分）				
						基準 (H21)	現状 (H23)	目標 (H25)		
						1,944 百万円	1,853 百万円	—		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計					
	実施	継続	継続	継続						
効果見込み額（千円）	No. 29 に包含	No. 29 に包含	No. 29 に包含	No. 29 に包含	—					

### ■ 3 柔軟で機能的な組織・職員づくり

#### (10) 組織のスリム化・効率化

NO.	23-①	担当課	人事課		
実施項目名	概要				達成目標
事務事業に見合った計画的な組織・機構の見直し	<p>行政組織・機構に関する部長調書、人事異動に係る所属長調書及び人事異動・研修に係る職員調書等で現場の意見を把握し、簡素で合理的な組織・機構を計画的に構築します。</p> <p>平成 24 年度：危機管理部、ブランド推進課、エネルギー政策係の新設。保健環境部を環境部と健康増進部へ分割など。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成 25 年度の行政組織・機構に関する部長調書の取りまとめ（9 月末）を受けて、10 月に各部長ヒアリングを実施するなど、現場の意見を把握し、簡素で合理的な組織の構築を目指します。</p> <p>また、「職場診断調査」により職場環境を分析し、職場内で対策を検討・実践して、働きやすい職場づくりを進めます。</p>				—
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
	—	—	—		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計
	継続	継続	継続	継続	
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—

NO.	23-②	担当課	経営企画課、人事課		
実施項目名	概要				達成目標
事務事業に見合った計画的な組織・機構の見直し (二丈・志摩庁舎の廃止後の対応)	<p>平成 27 年 3 月の二丈・志摩庁舎廃止に合わせ、支所機能を廃止するとともに、分庁方式も解消します。</p> <p>合わせて、二丈・志摩庁舎廃止後の窓口サービスについて、内容・対応方法を検討します。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成 24 年 5 月より、職員で構成するワーキング会議などで、二丈・志摩庁舎廃止後の窓口サービスの内容について、検討を進めています。</p>				分庁舎の数
	基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H27)		
	2	2	0		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計
	検討	検討	検討	実施	
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—

### ■ 3 柔軟で機能的な組織・職員づくり

NO.	24	担当課	人事課				
実施項目名	概要				達成目標		
部内異動権限の部長付与の検討	<p>事務事業に見合った計画的な組織・機構の見直しは全庁的に行いますが、年度途中の突発的な事務事業の変化に対応するため、部内異動権限の部長付与を行います。</p> <p>部内異動の権限付与は、平成 24 年度の行政機構・組織の見直しの中で検討を行います。</p> <p>【進捗】</p> <p>年度途中の突発的な事務事業の変化に対応するため、部内各課内での協力体制を構築している。なお、部内異動の権限の付与については、平成 25 年度の行政機構・組織の見直しの中で引き続き検討を行います。</p>				部内の人事異動権限の付与の有無		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H26)
					付与なし	付与なし	付与
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	検討	検討	実施	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

NO.	25-①	担当課	人事課			★目標値を見直しました		
実施項目名	概要				達成目標			
職員数の計画的な削減と効果的な嘱託職員・臨時職員の雇用形態の検討 ・職員の段階的削減	<p>本市職員数の適正規模を 440 人（消防職を除く）と設定し、平成 31 年度までに 111 人の職員を段階的に削減します。また、職員の削減に併せ、嘱託員、臨時職員の雇用形態を検討するとともに、業務の外部委託化を進めます。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成 31 年 4 月までの職員数の△111 人は厳守するとともに、今後とも業務の性質に応じて、嘱託員の採用、臨時職員の雇用等を行います。加えて業務の外部委託についても随時実施していきます。</p> <p>※目標値は、目標年次の更新に伴い修正しました。</p>				正職員数（削減数） ※消防職を除く			
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H27)	
					544 人	479 人	<del>476 人(▲68 人)</del> 465 人(▲74 人)	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計			
	継続	継続	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	117,628	43,550	34,840	17,420	213,438			

※効果見込み額は、職員数削減による人件費相当額を計上。

### ■ 3 柔軟で機能的な組織・職員づくり

NO.	25-②	担当課	市民課			★新規追加		
実施項目名		概要				達成目標		
職員数の計画的な削減と効果的な嘱託職員・臨時職員の雇用形態の検討 ・戸籍業務嘱託員の雇用	平成 25 年度 4 月から、戸籍業務における嘱託員 1 人の雇用により、職員を 1 人削減します。				市民課戸籍係正職員数			
					基準 (H23)	現状 (H24. 10. 1)	目標 (H25)	
					6 人	6 人	5 人	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計			
	検討	実施	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	—	No. 25-①に包含	No. 25-①に包含	No. 25-①に包含	—			

NO.	25-③	担当課	収税課			★新規追加		
実施項目名		概要				達成目標		
職員数の計画的な削減と効果的な嘱託職員・臨時職員の雇用形態の検討 ・収納管理業務嘱託員の雇用	平成 25 年度 4 月から、収納管理業務における嘱託員 1 人の雇用により、職員を 1 人削減します。				収税課収納管理係正職員数			
					基準 (H23)	現状 (H24. 10. 1)	目標 (H25)	
					3 人	3 人	2 人	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計			
	検討	実施	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	—	No. 25-①に包含	No. 25-①に包含	No. 25-①に包含	—			

### ■ 3 柔軟で機能的な組織・職員づくり

NO.	25-④	担当課	会計課			★新規追加		
実施項目名		概要				達成目標		
職員数の計画的な削減と効果的な嘱託職員・臨時職員の雇用形態の検討 ・会計事務嘱託員の雇用	平成25年度4月から、伝票審査業務における嘱託員1人の雇用により、職員を1人削減します。				会計課正職員数			
	基準(H23)	現状(H24.10.1)	目標(H25)					
	7人	6人	5人					
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計			
	検討	実施	継続	継続				
効果見込み額(千円)	—	No.25-①に包含	No.25-①に包含	No.25-①に包含	—			

#### (11) 地域主権時代を担う職員への変革

NO.	26-①	担当課	人事課			★目標値を見直しました		
実施項目名		概要				達成目標		
職員“人財”を育成する研修の充実 ・政策能力の向上の研修派遣の重点的実施	「糸島市人材育成基本方針」に基づき、県庁をはじめとする関係機関への派遣研修や、糸島市独自で行う各種の階層別職員研修、福岡県市町村職員研修所、国際文化研修所、市町村アカデミー等の研修施設で行う集合研修を実施します。特に、「求められる職員像」の実現のために最も重要な能力として、「政策能力の向上」の研修派遣を重点的に実施します。 【進捗】 派遣状況(計9人) 福岡県(市町村支援課・行政経営企画課)2人、国(九州経済産業局・九州交通局)2人、公益財団法人水素エネルギー製品研究試験センター1人、財団法人九州大学学術研究都市推進機構1人、福岡県自治振興組合1人、糸島農業協同組合1人、財団法人九州大学学術研究都市推進機構1人 ※目標値は、当初目標をすでに達成したため、上方修正しました。				長期派遣実務研修への派遣職員数(年間)			
	基準(H22)	現状(H24.10.1)	目標(H25)					
	5人	9人	<del>5人</del> 10人					
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計			
	検討	見直し	継続	見直し				
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—			

### ■ 3 柔軟で機能的な組織・職員づくり

NO.	26-②	担当課	人事課	<b>★新規追加</b>		
実施項目名		概要			達成目標	
職員“人財”を育成する研修の充実 ・自主研究グループの活動支援		<p>自主的に政策等の調査研究を行う職員グループの活動に対し助成を行い、職員相互の自己啓発意欲の高揚と研究風土の醸成を図り、成果を市行政の推進に反映します。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成 24 年度は、1 グループ（職員 15 人で構成。グループ名「飲み方研究会」）に対し助成。アルコールが身体や心の健康にどのような影響を及ぼすか、職員の健康診断の結果とアルコール問題簡易検査を利用して調査・分析し、職員の健康増進に必要な施策を検討しました。</p>			助成を行った研究数（累計）	
					基準 (H23)	現状 (H24.10.1)
		—	1	15		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計	
	実施	継続	継続	継続		
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—	

#### (12) 職員の自発的な事務改善運動の促進

NO.	27	担当課	経営企画課			
実施項目名		概要			達成目標	
職員提案制度の活用		<p>「糸島市職員提案規程」に基づく提案や「小さな改善」による提案を募集。職員が日常の業務の問題点・課題について考え、改善し報告することにより、報告事例や問題意識を共有し、更なる業務改善につなげることで、市民サービスの向上、事務効率化や経費削減を図ります。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成 24 年 4～9 月に受け付けた提案は 43 件で、採用 14 件、一部採用 16 件、不採用 8 件、検討 5 件となっています。</p>			改善提案数	
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)
		0 件	43 件	46 件		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計	
	継続	継続	継続	継続		
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—	

### ■ 3 柔軟で機能的な組織・職員づくり

#### (13) 目標管理の徹底と的確な人事評価の実施

NO.	28	担当課	人事課				
実施項目名	概要				達成目標		
人事評価制度の導入 (能力・態度評価、業績評価)	<p>地方分権の進展、住民ニーズの高度化・複雑化等に対応して、公務の能率的かつ適正な運営を確保するため、より客観的な評価基準の導入を行い、能力・態度評価及び目標管理による業績評価を柱とした人事評価制度を導入します。</p> <p>【進捗】 平成 23 年度に引き続き、平成 24 年度も人事評価制度の試行期間とし、平成 25 年度からの本格実施に向け、職員研修会（7 月）を実施しました。</p>				人事評価制度の構築		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	75%	100%
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	試行	実施	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 4 健全な財政運営

### (14) 事業の効率化・コスト削減の徹底

NO.	29	担当課	財政課			★目標値を見直しました		
実施項目名		概要				達成目標		
<b>枠配分予算の導入（インセンティブ制）</b>		枠配分予算の導入によって、予算編成のプロセスを見直し、限られた予算を効率的かつ効果的に編成するとともに、あわせてインセンティブ制を導入することにより、主体性を強めて事業の「選択」と「集中」を図ります。 物件費（基準値は平成 21 年度決算額 4,040,138 千円）の 2%相当額を削減します。平成 25 年度は現在までの実績をふまえ、手法の検証などを行うこととしています。 <b>【進捗】</b> 平成 24 年度当初予算から枠配分による予算編成を導入しています。平成 25 年度当初予算においても 79,494 千円の削減を目標に予算編成を行っています。 ※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。				義務的経費を除く経常経費 （物件費、補助費等、繰出金など）		
						基準 (H21)	現状 (H23)	目標 (H25)
						7,983 百万円	8,089 百万円	<del>7,746</del> <del>百万円</del> 7,931 百万円
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年（H24～27）計			
	実施	継続	継続	継続				
効果見込み額（千円）	159,900	239,300	239,300	239,300	877,800			

※効果見込み額は、物件費削減見込み額を計上。

NO.	30	担当課	財政課					
実施項目名		概要				達成目標		
<b>起債の抑制、繰上償還の実施</b>		<b>【起債の抑制】</b> 投資事業の抑制により、起債発行額を抑え公債費負担の軽減を図ります。 <b>【繰上償還の実施】</b> 公的資金の補償金免除繰上償還の制度を活用し、利率が 5%以上の地方債の繰上償還を平成 23 年度に実施します。また、銀行等引受資金についても、1 億 4 千万円を目途に償還残期間が短期なものを対象に平成 26 年度まで毎年繰り上げ償還を行います。 <b>【進捗】</b> 地方債発行削減による平成 23 年度の効果見込み額は、5,482 千円、繰上償還による平成 23 年度の効果見込み額は、1,987 千円です。				実質公債費比率		
						基準 (H21)	現状 (H23)	目標 (H25)
						19.2%	17.2%	17.6%
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年（H24～27）計			
	継続	継続	継続	継続				
効果見込み額（千円）	15,328	27,112	39,173	58,635	140,248			

※効果見込み額は、地方債の発行抑制と繰上償還による効果額を計上。

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	31	担当課	管財契約課				
実施項目名	概要				達成目標		
入札制度の改革	入札制度改革の取組として、①条件付一般競争入札の強化、②分離分割発注の推進、③総合評価型入札導入の検討を進めます。 <b>【進捗】</b> ①平成 23 年度分から条件付一般競争入札の対象工事を 3 千万円以上から 2 千万円以上に拡大して実施しました。 ②平成 23 年度分から分離分割対象工事の基準額を 1 億円から 5 千万円に、分離後の工事規模も 1 千万円から 5 百万円に引き下げて実施しました。 ③平成 23 年度に 1 件、平成 24 年度に 3 件の総合評価型入札(試行)を実施しました。				建設工事落札率の低減		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					89.4%	84.9%	88.0% 以下
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	30,000	30,000	30,000	30,000	120,000		

※効果見込み額は、落札金額の低減見込み額を計上。

NO.	32-①	担当課	国保年金課			★目標値を見直しました	
実施項目名	概要				達成目標		
特別会計・企業会計の 経営改善 ・国民健康保険特別会計	国民健康保険特別会計事務経費の削減。(物件費の 2 %を削減) 平成 22 年度 28,574 千円 (国保連合会負担分除く) 平成 23 年度 28,020 千円 ▲554 千円 <b>【進捗】</b> 基準 (22 年度) 28,574 千円 (国保連合会負担分除く) 平成 24 年 10 月現在 27,136 千円 ▲1,438 千円 ※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。				事務経費の削減		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					28,574 千円	27,136 千円	<del>27,882 千円</del> 26,895 千円
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	1,438	1,679	2,216	2,743	8,076		

※効果見込み額は、事務経費の削減見込み額を計上。

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	32-②	担当課	介護保険課			★目標値を見直しました				
実施項目名	概要					達成目標				
特別会計・企業会計の 経営改善 ・介護保険事業特別会 計	介護保険事業特別会計事務経費の削減。(一般管理費(経常経費・物件費等)の5%を削減) <b>【進捗】</b> 基準(平成22年度) 5,219千円(国保連合会負担分除く) ー平成23年度 5,167千円 ▲ 52千円 ※平成25年度の目標値は、電算システム更新に係る運用経費等の増加により、事務経費が増加する見込みであるため、修正しました。					事務経費の削減				
						基準(H22)	現状(H24.10.1)	目標(H25)		
						5,219千円	2,749千円	<del>4,958千円</del> 6,824千円		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計					
	継続	見直し	見直し	見直し						
効果見込み額(千円)	261	-1,605	-10,487	-10,487	-22,318					

※効果見込み額は、事務経費の削減見込み額を計上。

NO.	32-③	担当課	業務課、水道課、下水道課							
実施項目名	概要					達成目標				
特別会計・企業会計の 経営改善 ・公営企業会計	公営企業会計の経営改善 ・人件費・事務経費などの経費削減 ・業務の委託化 ・料金等の見直し(平成24年4月調定分から改定見込み)。 <b>【進捗】</b> ・窓口業務の委託化を平成23年度に開始しました。 ・料金等の見直しについては、平成24年4月調定分から改定済み。					—				
						基準(H21)	現状(H24.10.1)	目標(H25)		
						—	—	—		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計					
	継続	継続	継続	継続						
効果見込み額(千円)	NO.16-⑧に包含	NO.16-⑧に包含	NO.16-⑧に包含	NO.16-⑧に包含	—					

## ■ 4 健全な財政運営

### (15) 税・料の収入の向上

NO.	33	担当課	財政課、税務課、都市計画課		
実施項目名	概要				達成目標
新税導入の検討・超過税率の検討	都市計画税は、現在福岡県下 28 市のうち 11 市が課税しています。本市においては、線引き都市計画区域と非線引き都市計画区域があり、都市計画マスタープラン策定後（平成 24 年度以降）に新税（都市計画税など）の導入について検討します。				—
	【進捗】 平成 24 年度に「糸島市都市計画マスタープラン」を作成しました。25 年度より都市計画区域の再編及び土地利用規制制度の統一的な運用を検討する予定であり、都市計画税の導入についてもあわせて検討していきます。				
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
	—	—	—		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計
	検討	検討	検討	検討	
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—

NO.	34-①	担当課	商工振興課		
実施項目名	概要				達成目標
企業誘致、地場産業の活性化、新産業の創出による税収の確保 ・企業誘致	企業誘致を進めるため、①進出企業の操業開始に向け支援や連絡調整や諸手続き、②既存団地、糸島リサーチパークや新たな団地への企業誘致、③土地開発公社と連携した受け皿づくりの準備（農振農用地除外・地区計画指定等）を行います。				操業件数（累計）
	【進捗】 前原 I C 南産業団地及び前原 I C 北地区に進出決定した企業が、平成 25 年 5 月に操業開始予定で現在建築工事中です。 公社所有地である九州大学南口泊研究団地への誘致については、平成 24 度中の売買契約を目標に、2 社と協議を進めました。				
	基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
	4	10	14		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計
	継続	継続	継続	継続	
効果見込み額 (千円)	10,858	11,411	13,426	16,259	51,954

※効果見込み額は、固定資産税の増加見込み額を計上。

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	34-②	担当課	商工振興課					
実施項目名	概要			達成目標				
企業誘致、地場産業の活性化、新産業の創出による税収の確保 ・地場産業の活性化 (商工業の活性化)	<p>地場産業の活性化に向け、①にぎわいの拠点づくり②糸島産品の販路拡大③九大の知的資源活用を取組を展開します。</p> <p>【進捗】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営革新意欲のある事業者に対し、補助を行うことで経営支援や経営安定を図っています。</li> <li>糸島産品の販路拡大を図るため、商工会ホームページ及びなんでも糸島産品カタログ事業補助を実施。</li> <li>商店街活性化のため「軽トラ市」の開催支援や、「地産地消の店」「くつろぎカフェ」「街路灯設置」事業支援を行っています。</li> </ul>			①卸・小売業の年間販売額 ②工業製造品出荷額 ③商工業従業者数				
				基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
				①977億円(H19) ②386億円(H20) ③7,433人(H19・H20)	①977億円(H19) ②349億円(H22) ③7,600人(H19・H22)	①1,006億円 ②397億円 ③7,655人		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計			
	継続	継続	継続	継続				
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—			

NO.	34-③	担当課	農業振興課					
実施項目名	概要			達成目標				
企業誘致、地場産業の活性化、新産業の創出による税収の確保 ・地場産業の活性化 (農業の活性化)	<p>九州大学を核とした産学官連携「アグリコラボいとしま」の取組により、糸島農業の抱える農家の高齢化や農家人口の減少などの課題解決を図るとともに、先進的な農業を構築し、農業の活性化を推進します。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成24年度は、九州大学と連携した7事業(糸島農林産物の高付加価値化を目指した有用機能探索、糸島産エコフィード豚の地域ブランド開発など)を実施しました。 また、T P P問題を取り上げた講演会や糸島農産物の地域ブランド化をテーマにワークショップを計3回開催しました。</p>			九州大学との連携事業				
				基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
				—	7事業	8事業		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計			
	継続	継続	継続	継続				
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—			

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	35-①	担当課	学研都市づくり課				
実施項目名	概要				達成目標		
定住促進のための調査・研究 ・定住促進施策の展開	<p>地域活力の基盤となる定住人口を増加させるとともに、人口減少を抑制するため、本市の地域資源を有効活用した定住促進策について調査・研究を行い、定住促進のための各種施策を効果的に展開します。</p> <p>平成 24 年度以降、婚活の支援、子育ての支援、糸島ブランドの価値向上、商業機会の創出、住宅環境・生活環境の整備、積極的な情報発信など、定住につながる各種施策を実施します。</p> <p><b>【進捗】</b> 平成 24 年 6 月に「糸島市定住促進に関する指針」を策定しました。この事業方針に基づき、定住人口増加に向けた各種取組を実施していきます。</p>				—		
					基準 (H21)	現状 (H24. 10. 1)	目標 (H25)
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	実施	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

NO.	35-②	担当課	施設管理課			★新規追加	
実施項目名	概要				達成目標		
定住促進のための調査・研究 ・市営住宅の供給方針の検討	<p>市営住宅の必要戸数や民間活力の導入など、市としての市営住宅の供給方針を検討し、市営住宅長寿命化計画を策定します。</p> <p>[H24 サマーレビュー指摘事項]</p>				—		
					基準 (H23)	現状 (H24. 10. 1)	目標 (H25)
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計		
	検討	実施	—	—			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	36	担当課	都市整備課				
実施項目名	概要				達成目標		
住環境の整備、子育て環境の充実による勤労者層の定住促進	<p>前原東土地区画整理事業を促進して計画的な市街地整備を行い、人口の新たな受け皿を確保します。勤労者層の定住を促進することで、付随して固定資産税等の税収増を図ります。</p> <p>土地区画整理法の手続きを進め、平成24年11月に「事業認可」を受けました。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成24年11月に事業認可を受けました。</p> <p>平成27年度に供用開始（まちびらき）の予定です。</p>				固定資産税の増加額		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					861 千円	—	—
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	—	—	—	8,259	8,259		

NO.	37-①	担当課	収税課				
実施項目名	概要				達成目標		
税・料の収納向上（納付環境整備、滞納処分強化） ・市税収納率向上	<p>自主納税の推進や、納期限内納付率を向上させるため、ホームページ、広報等による啓発と口座振替の推進等、納税の納付環境整備を推進します。また、滞納に対する早期対応を図るとともに悪質滞納者に対する処分の強化を図ることにより、税の公平性の確保と収納率の向上を図ります。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成23年4月からコンビニエンスストア収納を開始。また、市民課窓口で税証明交付事務一本化を実施しました。これによりさらなる課税客体の捕捉や収納率向上を図ります。</p>				市税現年度収納率		
					基準 (H21)	現状 (H23)	目標 (H25)
					98.0%	98.5%	98.3%
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	No. 10-④に包含	No. 10-④に包含	No. 10-④に包含	No. 10-④に包含	—		

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	37-②	担当課	施設管理課				
実施項目名	概要				達成目標		
税・料の収納向上（納付環境整備、滞納処分強化） ・市営住宅使用料の収納向上	市営住宅使用料の滞納について、従来からの督促や訪問による徴収対策に加えて、平成22年度からは、「収入申告書」の受付時期に合わせて滞納者との面談を実施し、納付誓約書や分納に関する誓約書を取り交わします。また、面接に応じない人については連帯保証人への通知等によって連帯保証人も含めた納付相談を行います。 納付誓約や分納誓約に基づく納付の履行経過を把握し、計画どおりに履行しない人については「明け渡し」請求等の措置を講じます。 【進捗】 市営住宅使用料（滞納分）の収納は、通常の催促・訪問のほか、滞納者との面談や連帯保証人の面談を、基本方針のとおり進めています。				滞納繰越の収納額向上		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
		1,880 千円	3,239 千円	3,000 千円			
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年 (H24~27) 計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	620	1,120	1,120	1,120	3,980		

※効果見込み額は、滞納繰越の収納向上額を計上。

NO.	37-③	担当課	国保年金課			★目標値を見直しました	
実施項目名	概要				達成目標		
税・料の収納向上（納付環境整備、滞納処分強化） ・後期高齢者医療保険料の収納向上	電話催告、訪問徴収や催告文書などにより収納状況の向上を図ります。また、競売事件への債権交付要求による滞納処分を実施します。 【進捗】 従来の電話催告のほか、特別徴収から普通徴収に変更となった場合の電話催告等を検討。滞納者宅への臨戸訪問は、対象者の生活状況に応じて訪問を実施しています。 口座振替の推進のため、75歳年齢到達被保険者証送付時に勧奨チラシを同封しています。債権交付要求実績は、競売事件1件（継続中）。 ※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。				滞納繰越の収納額向上		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
		2,652 千円	3,779 千円	<del>4,142千円</del> 5,193千円			
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年 (H24~27) 計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	1,490	2,541	2,541	2,541	9,113		

※効果見込み額は、滞納繰越の収納向上額を計上。

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	37-④	担当課	介護保険課			★目標値を見直しました			
実施項目名		概要				達成目標			
税・料の収納向上（納付環境整備、滞納処分強化） ・介護保険料の収納向上	<p>夜間訪問徴収、電話・文書催告の実施等による納付相談機会の拡大や口座振替の推進に努め、収納向上を図ります。また、滞納処分事例に該当するような悪質滞納者等には厳格な対応をとるなど適切に滞納整理を進めます。</p> <p>【進捗】 夜間徴収や、電話・文書催告は随時実施しています。 また、滞納処分として預金の差し押えを25件行い、772,683円を徴収しました。（平成24年10月現在） ※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。</p>				①現年度収納率（普通徴収） ②滞納繰越の収納額向上				
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
					①87.7% ②5,375千円	①37.0% ②4,527千円	①89.0% ② <del>6,300千円</del> 5,634千円		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計				
	継続	継続	継続	継続					
効果見込み額（千円）	2,500	2,139	2,100	2,100	8,839				

※効果見込み額は、滞納繰越の収納向上額を計上。

NO.	37-⑤	担当課	健康づくり課						
実施項目名		概要				達成目標			
税・料の収納向上（納付環境整備、滞納処分強化） ・急患センターの受診者負担金の収納向上	<p>急患センターでの受診者一部負担金の未収金が発生し、現在対策として誓約書の提出、請求書の送付、電話での催促を行っています。今後、自宅訪問による未収金対策に取り組みます。</p> <p>【進捗】 未収金の督促を平成24年10月に実施しました。</p>				未収金総額				
					基準 (H21)	現状 (H23)	目標 (H25)		
					897千円 (H18～H21)	1,290千円 (H18～H23)	—		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計				
	継続	継続	継続	継続					
効果見込み額（千円）	100	50	50	50	250				

※効果見込み額は、未収金の収納向上額を計上。

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	37-⑥	担当課	業務課				
実施項目名	概要				達成目標		
税・料の収納向上（納付環境整備、滞納処分強化） ・下水道受益者負担金未収金の回収	下水道受益者負担金未収金を回収するため、個別訪問の継続及び預貯金調査等による差し押えを強化します。 【進捗】 滞納処分を行い、1,118千円徴収しました。（平成24年10月現在）				未収金収納額（年間）		
					基準（H21）	現状（H24.10.1）	目標（H25）
					788千円	1,118千円	1,500千円
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	2,000	1,500	1,300	1,200	6,000		

※効果見込み額は、未収金の収納向上額を計上。

NO.	38	担当課	経営企画課				
実施項目名	概要				達成目標		
受益者負担の適正化	施設等使用料、手数料、受益者負担金については見直しを行い、適正化を図ります。合併後3年が経過する平成24年度に検討を行う予定です。 【進捗】 平成24年度は、平成25年度からの本格検討にむけての調査を行いました。				—		
					基準（H21）	現状（H24.10.1）	目標（H25）
					—	—	—
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	調査	検討	—	—			
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—		

## ■ 4 健全な財政運営

### (16) 多様な財源の確保

NO.	39-①	担当課	秘書広報課				
実施項目名	概要				達成目標		
有料広告制度の充実 ・広報とホームページによる有料広告の実施	<p>■ 広報いとしま 月2回発行する広報紙各号の最終頁に有料広告スペースを設け、一般競争入札により業者を決定します。</p> <p>■ ホームページ バナー広告は、一般競争入札により業者を決定します。</p> <p>【進捗】 平成24年度から、広報いとしまに掲載する有料広告をホームページと同様に一般競争入札で最高価格の広告代理店に販売し、事務の軽減に繋がりました。</p>				有料広告収入額（年間）		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					425万円	344万円	488万円
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	4,880	4,880	4,880	4,880	19,520		

※効果見込み額は、有料広告収入額を計上。

NO.	39-②	担当課	管財契約課			★目標値を見直しました	
実施項目名	概要				達成目標		
有料広告制度の充実 ・庁舎の有料広告スペースの活用	<p>本庁舎1階フロア壁面8区画の広告スペースを貸し出します。 また、窓口案内表示機モニター設置に伴う広告を検討します。</p> <p>【進捗】 平成24年度は、本庁舎の有料広告8枠に対し、利用数は5枠（うち1枠は3か月利用）となっています。また、平成25年度から、本庁舎入り口に新たに有料広告モニターを設置します。 ※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。</p>				有料広告収入額（年間）		
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					38万円	25.5万円	<del>48万円</del> 72万円
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額（千円）	480	720	720	720	2,640		

※効果見込み額は、有料広告収入額を計上。

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	39-③	担当課	地域振興課				
実施項目名	概要				達成目標		
有料広告制度の充実 ・コミュニティバスへの有料広告導入	<p>コミュニティバスへの有料広告導入に向け、運行会社に協力依頼を行います。 ※コミュニティバスは、市からの補助金を受けて運行する民営の路線バスであり、広告収入が入れば、赤字額が減少し、補助金額の削減につながります。</p> <p>【進捗】 運行会社である福岡昭和タクシー株式会社に対し、有料広告導入の協力依頼を行いました。現在、有料広告希望者を募集中です。</p>				—		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	—	—
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年 (H24~27) 計		
	継続	継続	継続	継続			
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—		

NO.	40	担当課	地域振興課			★目標値を見直しました		
実施項目名	概要				達成目標			
ふるさと応援寄附の充実	<p>糸島市をこよなく愛し、応援していただく人から1口2,000円の寄附を募り、この寄附金を活用してまちづくり事業の充実を図ります。 寄附者の思いを反映させるため、寄附金の充当事業を設定。8事業から寄附者が選択できることとします。</p> <p>【進捗】 ①糸島市民まつり振興会理事・総会参加者への依頼②前年度寄附者へ寄附依頼文書の送付③糸島市国際交流協会特別講演会来場者へのパンフレット配布④市職員への周知を行いました。今後は糸島市民への寄附制度周知、ふるさと大使への依頼などを行う予定です。 ※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。</p>				寄附金額 (年間)			
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	
					2,556,500円	1,683,009円	<del>5,000,000円</del> 2,500,000円	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年 (H24~27) 計			
	継続	継続	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	5,000	2,500	2,500	2,500	12,500			

※効果見込み額は、ふるさと応援寄附金額を計上。

## ■ 4 健全な財政運営

NO.	41	担当課	管財契約課			★目標値を見直しました				
実施項目名		概要				達成目標				
市有財産の有効活用 (貸付など)と未使用 財産の処分		<p>未利用市有地の的確な把握に努め、将来的な土地利用をじゅうぶんに検討し売却や有償貸付など資産の有効活用を行います。 平成 25 年度～27 年度の 3 年間で 5,500 万円の効果額を見込んでいます。</p> <p><b>【進捗】</b> 未利用の市有地売却の一般競争入札を実施中です。 平成 24 年 10 月 1 日現在の収入額は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有地の貸付 (調定額) 11,259,920 円</li> <li>・市有地の売却 (調定額) 639,844 円</li> </ul> <p>※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。</p>				普通財産の処分額				
						基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H27)		
						52,500 千円	11,900 千円	<del>75,830 千円</del> 55,000 千円 (25～27 年度 の合計額)		
年次計画		H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24～27) 計				
		継続	継続	継続	継続					
効果見込み額 (千円)		55,000	18,333	18,333	18,333	109,999				

※効果見込み額は、市有地の貸付及び売却による収入額を計上。

## ■ 4 健全な財政運営

### (17) 健康づくりによる医療費・介護給付費の抑制

NO.	42-①	担当課	健康づくり課、国保年金課			
実施項目名	概要					達成目標
健康づくりの推進による医療費・介護給付費の抑制	病気の早期発見・早期治療と合わせ、生活習慣の改善や体力づくりを進めることで病気の予防、入院医療費の削減につなげ、増大する医療費・介護費の抑制を図ります。 (下記金額は、平成21年度入院医療費を基に25年度を推計した医療費) 国民健康保険 : 3,899,850千円⇒4,133,841千円 (3年12%増—6%抑制) 後期高齢者医療 : 6,583,308千円⇒7,702,470千円 (3年30%増—13%抑制) 計 10,483,158千円⇒11,836,311千円 1,353,153千円増 (12.9%増)  効果額：国保税反映分(※効果見込額は、国保税のみで記載) (3,899,850千円×6%抑制)×0.7(国保負担分)÷3(市負担分)=54,597千円(年額) <b>【進捗】</b> 特定健診の受診率向上対策の実施(団体啓発、無料クーポン、心電図検査拡充)と特定保健指導の充実を行いました。 脳血管疾患の既往症の方を対象とした予防講座の開催及び定期相談会を開催しました。 腎臓疾患予防のため、特定保健指導対象者の拡大と指導内容の充実を図りました。					入院医療費(国民健康保険・後期高齢者医療分)の削減
	基準(H21)	現状(H23)	目標(H25)	10,483,158千円	11,560,098千円	11,836,311千円
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計	
	継続	継続	見直し	見直し		
効果見込み額(千円)	—	54,597	—	—	54,597	

※効果見込み額は、国民健康保険の市負担分低減額を計上。

NO.	42-②	担当課	健康づくり課				★新規追加
実施項目名	概要					達成目標	
健康づくりの推進による医療費・介護給付費の抑制・はりきゅう費補助事業の見直し	市民を対象に助成しているはりきゅう費について、疾病予防による医療費抑制を目的とし、国保・後期高齢者医療保険加入者や年齢など、対象者を絞り込む等の検討を行います。 [H24 外部評価指摘事項]					実施規程の改正	
	基準(H23)	現状(H24.10.1)	目標(H25)	—	—	改正	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計		
	—	検討	実施	継続			
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—		

## ■ 5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり

### (18) 市民主体のまちづくりの推進

NO.	43	担当課	地域振興課			★新規追加			
実施項目名		概要				達成目標			
まちづくり基本条例の啓発		市の憲法（行政、市民などの最高規範）となり、まちづくりの基本的なルールを定めた「糸島市まちづくり基本条例」を平成 25 年 4 月 1 日に施行しました。条例の趣旨をまちづくりに浸透させるため、市民への普及活動を行います。				糸島市まちづくり基本条例の趣旨が含まれた自治会規約の数			
						基準 (H23)	現状 (H24.10.1)	目標 (H27)	
						0	0	15	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計				
	—	実施	継続	継続					
効果見込み額（千円）		—	—	—	—	—			

NO.	44	担当課	地域振興課						
実施項目名		概要				達成目標			
計画づくり等への市民参画の促進（公募委員の活用）		市民の知識、経験、豊かな創造力等を市政に反映し、個性豊かで活力に満ちたまちづくりを進めるため、計画づくり等への市民参画を促進します。 【進捗】各審議会を所管する担当課に対し、公募による委員数の目標設定（平成 25 年度まで）の依頼を行いました。				公募枠のある審議会数			
						基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	
						12	9	17	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計				
	継続	継続	継続	継続					
効果見込み額（千円）		—	—	—	—	—			

## ■ 5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり

NO.	45	担当課	地域振興課		
実施項目名					達成目標
いとしま共創プラン (校区まちづくり事業)の展開	<p>小学校区を単位とした自治組織(校区運営委員会等)に対し、自治力向上と活性化を目的に共創プラン(校区まちづくり計画)づくりやプランに基づく実践活動、施設等整備に人的・財政的支援を図ります。</p> <p>【進捗】 全校区において共創プランが策定され、現在プランに基づく実践活動、施設等整備事業に取り組んでいます。</p>				校区ごとに策定する「いとしま」共創プランの策定数
	基準(H21)	現状(H24.10.1)	目標(H25)		
	1校区	15校区	15校区		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計
	継続	継続	継続	継続	
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—

NO.	46	担当課	地域振興課		
実施項目名	概要				達成目標
行政区の活動支援	<p>行政区まちづくり補助金、行政区等公民館施設等補助金などにより、隣組や行政区の活動を支援します。</p> <p>行政区への加入促進のため、先進地の取組などの情報を提供し、行政区運営の支援を行います。</p> <p>職員が校区の行政区長会議に出席し、施策などの説明や依頼を行い、情報の共有化を図ります。また、苦情解消や課題解決のため、地域と行政をつなぐパイプ役となります。</p> <p>【進捗】 各校区区長会に職員が出席し、地域の要望等を各部署へつなぐパイプ役を果たしています。また、平成23年4月から、2戸以上の集合住宅を建設する場合、自治会加入への協力を条件に付すなど、自治会加入促進に向けた取組を進めています。</p>				行政区自治会への加入率
	基準(H22)	現状(H24.10.1)	目標(H25)		
	93.2%	—	94.3%		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年(H24~27)計
	継続	継続	継続	継続	
効果見込み額(千円)	—	—	—	—	—

## ■ 5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり

NO.	47	担当課	地域振興課								
実施項目名	概要				達成目標						
ボランティア提案型事業の展開	本市における様々な問題や課題に対し、ボランティア団体等の専門性、迅速性を生かした提案について募集・審査を行い地域の課題解決を図ります。				ボランティア提案型事業実施数（年間）						
	【進捗】				<table border="1"> <tr> <th>基準 (H21)</th> <th>現状 (H24.10.1)</th> <th>目標 (H25)</th> </tr> <tr> <td>—</td> <td>16 事業</td> <td>15 事業</td> </tr> </table>	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	—	16 事業	15 事業
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)								
—	16 事業	15 事業									
平成 22 年度実績	提案 25 事業中 12 事業採択	(2,864 千円)									
平成 23 年度実績	提案 21 事業中 14 事業採択	(3,000 千円)									
平成 24 年度実績	提案 18 事業中 16 事業採択	(3,982 千円)									
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計						
	継続	継続	継続	継続							
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—						

NO.	48	担当課	地域振興課			★目標値を見直しました（※達成目標を新設）					
実施項目名	概要				達成目標						
新たな公助・共助・自助の形（糸島市版協働のまちづくり）の調査・検討	「糸島市協働のまちづくりアクションプラン」に基づき、協働事業を展開しながら、新たな糸島市版協働のまちづくりの調査・検討を行い、次期アクションプランに反映させます。				協働によるまちづくり実施事業数						
	【進捗】				<table border="1"> <tr> <th>基準 (H21)</th> <th>現状 (H24.10.1)</th> <th>目標 (H25)</th> </tr> <tr> <td>—</td> <td>58</td> <td>70</td> </tr> </table>	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	—	58	70
	基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)								
—	58	70									
平成 24 年 3 月に平成 23 年度の各事業の進捗状況を確認。各課 58 事業が実施中。平成 25 年 4 月から「糸島市まちづくり基本条例」が施行されることにより、この条例を基に新たなアクションプランを策定します。											
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計						
	見直し	実施	継続	継続							
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—						

## ■ 5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり

NO.	49-①	担当課	地域振興課、生涯学習課						
実施項目名	概要				達成目標				
校区公民館のあり方の調査・検討	<p>公民館は、社会教育施設として、各種講座開設などの学習機会の提供に取り組んでいますが、一方で校区まちづくり活動の拠点としての役割が増大しています。人材育成機能を充分発揮するとともに、地域の自治力向上のための活動拠点としてふさわしい機能を備える必要があります。</p> <p>公民館とコミュニティセンター機能の一元化を調査・検討します。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成 24 年度は、九州大学人間環境学研究院岡准教授（市政アドバイザー）の助言を得ながら、校区公民館のあり方とコミュニティ機能について関係課協議を行いました。</p>				—				
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
					—	—	—		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計				
	検討	継続	継続	継続					
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—	—				

NO.	49-②	担当課	生涯学習課						
実施項目名	概要				達成目標				
校区公民館のあり方の調査・検討 ・引津校区の公民館削減	<p>市内の校区公民館は、1 校区 1 館を基本に設置していますが、引津校区のみ 2 館（引津公民館、芥屋公民館）を設置しています。</p> <p>引津公民館若しくは芥屋公民館の廃止について検討します。</p> <p>【進捗】</p> <p>平成 24 年 8 月に引津校区区長会に統合方針について説明を行い、11 月に引津校区区長会に統合方針を承諾いただきました。</p> <p>平成 26 年 4 月 1 日から統合することを決定しています。</p>				引津校区の公民館数				
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H26)		
					2	2	1		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計				
	検討	実施	廃止	—					
効果見込み額 (千円)	—	—	11,937	11,937	23,874				

## ■ 5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり

NO.	50	担当課	地域振興課						
実施項目名	概要				達成目標				
ボランティア活動やNPO団体設立のための相談受付や支援	<p>ボランティア登録情報をNPO・ボランティアセンターに集約し、ボランティアをしたい人としてほしい人のコーディネートを行うなど、誰でもボランティアができる環境をつくれます。</p> <p>また、ボランティアに関する研修の充実やボランティアコーディネーターの発掘により、ボランティア人材の育成を進めます。あわせて、子どもから高齢者まで幅広い年齢層に対しボランティア活動を呼びかけ、ボランティア人口を拡大します。</p> <p>【進捗】</p> <p>①「こらぼ糸島通信」の発行（平成24年度は4回）②ボランティアのスキルアップ関連講座の開催（プレゼンテーション講座・ボランティアのためのIT、PC講座）③ボランティア登録情報の一元化。今後は、NPO・ボランティア関連情報の一元的な発信・検索・活用システム（Webサイト）構築、各種講座・研修会・NPO・ボランティアフェアを開催。</p>				ボランティア・NPOの数				
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
					個人 255 団体 121	個人 230 団体 130	個人 408 団体 168		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計				
	継続	継続	継続	継続					
効果見込み額（千円）	—	—	—	—					

NO.	51	担当課	生活環境課			★目標値を見直しました			
実施項目名	概要				達成目標				
ごみ減量化の取組推進	<p>生ごみリサイクル段ボールコンポスト「すてなんな君」の普及を図るなど、ごみ減量の取組を進めます。</p> <p>また、地域の住民団体と連携し、紙類などの有価資源の回収を増進します。</p> <p>【進捗】</p> <p>出前講座、講習会等による「もったいなか運動」の推進、段ボールコンポストの普及、ごみ減量の啓発等を実施。（24年9月末：26回、1,384人）</p> <p>※目標値は、現状を基に算定し直し、修正しました。</p>				市民一人一日当たりのごみ排出量				
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)		
					780 グラム	809 グラム	<del>669 グラム</del> 741 グラム		
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計				
	継続	継続	継続	継続					
効果見込み額（千円）	12,090	3,768	11,058	17,959	44,875				

※効果見込み額は、ごみ処理にかかる経費削減額を計上。

## ■ 5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり

### (19) 九州大学と連携したまちづくり

NO.	52	担当課	学研都市づくり課			★一部内容変更		
実施項目名						達成目標		
九州大学連携プロジェクトの推進	①九州大学連携研究助成事業 地域や行政課題及び地域資源の掘り起こしを目的に、九州大学の知的資源を生かした研究に対して助成する事業を実施します。 ②九州大学連携交流事業補助金 市民と九州大学・学生サークルが連携交流を目的とした事業を実施する場合に、申請団体に補助金を交付します。[H24 外部評価指摘事項]  <b>【進捗】</b> ①平成 24 年度 7 件 助成金 6,000,000 円 ②平成 24 年度 8 件 補助金 421,000 円 (平成 24 年 10 月 1 日現在)				九州大学連携事業数 (延べ数)			
					基準 (H22)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)	
					① 6 事業 ② 5 事業	① 23 事業 ② 24 事業	① 30 事業 ② 45 事業	
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計			
	実施	継続	継続	継続				
効果見込み額 (千円)	—	—	—	—				

## ■ 終了・統廃合した取組

### 1 市民ニーズに応える行政経営 (4) 市民ニーズに応えるサービス提供

NO.	11-②	担当課	保護援護課			
実施項目名	概要					達成目標
窓口対応の充実・評価 ・生活保護面接相談員 の設置	増加する生活保護相談・申請に対応するため、生活保護面接相談員（嘱託員）を任用し、窓口対応の充実を図ります。 <b>【進捗】</b> 平成 23 年度は、面接相談員（嘱託職員）を 1 人採用し、82 件の相談対応を行いました。 なお、面接相談員の任用資格（ケースワーカー経験 3 年以上）が、補助事業の要件の中で明確化され、現在の嘱託員にその資格がないこと及びこの条件での新たな任用が困難であるため、嘱託員による生活保護面接相談員の設置は平成 23 年度をもって廃止しました。					窓口対応時間（月）
	基準 (H21)	現状 (H23)	目標 (H25)			
	100 時間	0 時間	126 時間			
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計	
	—	—	—	—		
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—	

### 2 成果重視の事業展開 (7) 市役所の仕事の見直し

NO.	16-⑧	担当課	国保年金課			
実施項目名	概要					達成目標
民間委託・民営化の推進 ・国民健康保険被保険 者証封入作業の民間 委託	国民健康保険被保険者証のブックイング（製本）、封入作業等を業者に委託します。 （約 30,000 件 15,300 世帯） ※作業時期 10 月 10 日～20 日 <b>【進捗】</b> 安価で請負可能な業者が指名登録されていなかったため、委託を行わず、職員で対応しました。（登録期間 平成 23 年 7 月から平成 25 年 6 月までの 2 か年） 平成 23 年 10 月職員対応経費 544 千円。					封入作業経費の削減（年間）
	基準 (H21)	現状 (H24)	目標 (H25)			
	—	—	▲1,260 千円			
年次計画	H24	H25	H26	H27	4 か年 (H24~27) 計	
	検討	—	—	—		
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—	

## ■終了・統廃合した取組

NO.	17-①	担当課	農業振興課				
実施項目名	概要				達成目標		
指定管理者の導入推進 ・ファームパーク伊都国の指定管理者導入	<p>グリーンツーリズムの推進及び本市の農業・農村の情報発信の拠点施設である農業公園「ファームパーク伊都国」の運営について、指定管理者導入に向けての検討を行います。</p> <p>【進捗】 ファームパーク伊都国は、現在、嘱託職員4人体制で管理運営を行っています。指定管理者導入について、農業公園施設管理事業の見直し（No.15-⑤）とあわせて検討を行っていきます。</p>				指定管理者の導入の検討		
					基準 (H21)	現状 (H24.10.1)	目標 (H25)
					—	—	検討
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	検討	検討	検討	検討			
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—		

## 5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり (18) 市民主体のまちづくりの推進

NO.	43	担当課	経営企画課				
実施項目名	概要				達成目標		
まちづくり基本条例の制定	<p>市の憲法（行政、市民などの最高規範）となり、まちづくりの基本的なルールを定めた「糸島市まちづくり基本条例」を制定します。</p> <p>市民、行政などの責務を明確化するとともに、まちづくりの方針を明確化し、市民と行政が一体となったまちづくりを進めます。</p> <p>【進捗】 平成24年9月議会で可決、制定し、10月5日に公布しました。平成25年4月1日に施行し、市民への普及啓発を行っていきます。</p>				まちづくり基本条例の制定		
					基準 (H21)	現状 (H24)	目標 (H25)
					未制定	制定	制定
年次計画	H24	H25	H26	H27	4か年（H24～27）計		
	実施	—	—	—			
効果見込み額（千円）	—	—	—	—	—		

## ■各実施年度の効果見込み総額

### 各実施年度の効果見込み総額

実施年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	計
効果見込み額（千円）	451,261	511,255	601,313	618,911	686,918	2,869,658

### 第 1 次系島市行政改革大綱に掲げる財政指標の目標値

項目	基準 (平成 21 年度決算)	実績 (平成 22 年度決算)	実績 (平成 23 年度決算)	目標 (平成 27 年度)	参考 (平成 23 年度決算) ※県内 60 市町村単純平均
実質公債費比率	19.2%	18.3%	17.2%	15.0%	10.7%
将来負担比率	128.8%	104.1%	93.3%	100.0%	40.3%
実質赤字比率	(実質赤字なし)	(実質赤字なし)	(実質赤字なし)	(実質赤字なし)	
連結実質赤字比率	(実質赤字なし)	(実質赤字なし)	(実質赤字なし)	(実質赤字なし)	
経常収支比率	93.5%	87.0%	88.9%	92.0%	89.0%
基金残高(普通会計)	38 億 74 百万円	50 億 34 百万円	57 億 11 百万円	59 億 52 百万円	
地方債残高(普通会計)	377 億 24 百万円	358 億 71 百万円	336 億 90 百万円	290 億 61 百万円	

※目標値は、平成 22 年 4 月に施行した「第 1 次系島市行政改革大綱」(H22～27) に掲げるものです。

※実績値が、すでに目標を達成しているものもありますが、よりいっそうの改善に努めます。

※目標値見直し欄について  
○目標値を上方修正  
●目標値を下方修正

糸島市行財政健全化計画(H25~27) 体系

基本方針	基本施策	取組項目	効果額(千円)						達成目標	基準値	実績値			目標値	備考	担当課	新規	目標値見直し	内容変更	継続	終了 統廃合
			H23	H24	H25	H26	H27	計			22年度	23年度	24年度 (10月1日現在)								
1 市民ニーズに応える行政経営	(1) 市民との情報共有	1 情報公開コーナーの充実	—	—	—	—	—	0	情報公開コーナーでの公開資料数	50	200	310	350	目標値を見直し100→350	情報政策課		○				
		2 広報やホームページの内容充実	—	—	—	—	—	0	①広報特集記事の年間作成数 ②ホームページアクセス数(件/月)	3回 37,000	12回 54,000	7回 76,800	12回 47,000	目標値を見直し6回→12回	秘書広報課		○				
		3 出前講座の内容充実	—	—	—	—	—	0	講座開催回数(年間)	220回 ※21年度値	303回	111回	240回		生涯学習課					○	
		4 どこでも市長室の開催	—	—	—	—	—	0	開催回数(年間)	11回 ※21年度値	9回	4回	10回	目標値を見直し20回→10回	秘書広報課		●				
	(2) 市民ニーズの把握	5 市民満足度調査や市民アンケートの実施	—	—	—	—	—	0	調査票の回収率	—	—	—	30%	25年2月にアンケート実施	経営企画課					○	
		6 広聴制度(市民モニター)の導入	—	—	—	—	—	0	市民モニターの回答率	—	98%	98%	80%		秘書広報課					○	
		7 ホームページへの「市長への手紙」コーナーの設置	—	—	—	—	—	0	年間受付数	16件 ※21年度値	85件	23件	60件		秘書広報課					○	
	(3) 市民の意見・苦情への迅速・的確な対応	8 ご意見・苦情対応(接遇、傾聴、説明、確認、対応、改善)の手引き策定と運用	—	—	—	—	—	0	接遇・クレーム対応研修実施対象職員数(年間)	—	65人	39人	40人		人事課					○	
		9 ご意見・苦情を全庁で共有するしくみづくり	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—		生活環境課					○	
	(4) 市民ニーズに応えるサービス提供	10 多様なサービスの検討																			
		① 休日開庁の試行・検討実施	—	—	—	—	—	0	休日開庁日数	—	3日	3日	4日	目標値を見直し3日→4日	市民課		○	○			
		② り災証明等の休日発行	—	—	—	—	—	0	土・日・祝日の受付件数(年間)	—	4件	0件	5件	目標値を見直し12件→5件	警備課		●				
		③ 市民課に税務証明受付窓口を一本化	No.10-④に包含	No.10-④に包含	No.10-④に包含	No.10-④に包含	No.10-④に包含	0	市税現年度収納率	98.0% ※21年度値	98.1% ※22年度値	98.5% ※23年度値	98.3%		税務課 収税課					○	
		④ コンビニエンスストア収納システムの導入	27,000	27,000	27,000	27,000	27,000	135,000	市税現年度収納率	98.0% ※21年度値	98.1% ※22年度値	98.5% ※23年度値	98.3%		収税課 業務課					○	
⑤ 障がい者が障がい者の相談を受けるピア相談の実施		—	—	—	—	—	0	相談件数(総合相談受付数)	16件 ※21年度値	10件	3件	20件	目標値を見直し100件→20件	福祉支援課		●					
⑥ コールセンターの導入		—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—		経営企画課					○		
⑦ 庁舎外での証明書などの発行		—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—		市民課 生涯学習課 情報政策課 経営企画課					○		
⑧ ICT(情報通信技術)の活用		—	—	—	—	—	0	「情報メールいとしま」の登録アドレスの件数	—	—	579件	1,000件	24年度配信開始	情報政策課					○		
⑨ 施設利用申請手続きの簡素化		—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—		経営企画課 (施設管理の所管課)					○		
⑩ 電子申告の導入		—	-731	960	960	960	2,149	納税電子申告による処理件数	—	—	53件	5,800件	24年度運用開始	税務課					○		
⑪ 上下水道修繕センター(仮称)の導入		—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	25年度運用開始(予定)	水道課 下水道課 業務課		○					
⑫ 窓口業務のワンストップサービスの検討	—	—	—	—	—	0	ワンストップ窓口の開設	—	—	—	実施		経営企画課		○						
11 窓口対応の充実・評価	—	—	—	—	—	0	窓口対応のアンケート調査における窓口対応に対する満足度	—	76%(本庁) 93%(支所)	76%(本庁)	80%		市民課 二丈・志摩支所 総合窓口課					○			
⑫ 生活保護面接相談員の設置	2,538	/	/	/	/	2,538	窓口対応時間(月)	400時間 ※21年度値	0時間	—	126時間	H24計画から削除	保護支援課						●		
2 成果重視の事業展開	(5) 市勢情報・データの全庁活用	12 糸島市統計白書の作成・活用	—	—	—	—	—	0	データ項目数	67項目 ※21年度値	117項目	168項目	180項目	目標値を見直し80項目→180項目	経営企画課		○				
		13 他自治体との行政サービス比較(ベンチマーキング制度)の導入・運用	—	—	—	—	—	0	比較する指標項目数	—	—	56項目	60項目	目標値を見直し50項目→60項目	経営企画課		○				
	(6) 「選択」と「集中」の徹底	14 実施計画における重点プロジェクトの明確化	—	—	—	—	—	0	重点事業計上数	27事業	20事業	29事業	35事業		経営企画課					○	

※新規の取組に網掛けをしています。

※目標値見直し欄について  
○目標値を上方修正  
●目標値を下方修正

糸島市行財政健全化計画(H25～27) 体系

基本方針	基本施策	取組項目	効果額(千円)					達成目標	基準値	実績値		目標値	備考	担当課	新規	目標値見直し	内容変更	継続	終了 統廃合		
			H23	H24	H25	H26	H27		計	22年度	23年度	24年度 (10月1日現在)								25年度	
2 成果重視の事業展開	(7) 市役所の仕事の見直し	15 事務事業の仕分け(事務事業の見直し)							事務事業見直し評価実施事業数	—	464事業	496事業	500事業		全課					○	
		① 事務事業見直し評価の実施	—	—	—	—	—	0		—	—	—	—							○	
		② 脱水汚泥等の処理方法の変更	10,446	9,340	10,000	10,000	10,000	49,786	脱水汚泥及びし渣処理経費	16,000千円 ※21年度値	5,554千円	2,680千円	6,000千円	目標値を見直し 8,180千円→ 6,000千円	環境施設課		○				
		③ クリーンセンターの電気使用量の見直し	10,029	6,065	6,065	6,065	6,065	34,289	電力使用料金(買電-売電)(年間)	24,260千円	14,231千円	7,172千円	18,195千円		環境施設課					○	
		④ 高齢者長寿祝事業の見直し	—	—	682	452	-3	1,131	高齢者祝についての見直し・実施	—	—	—	実施		福祉支援課	○					
		⑤ 農業公園施設管理事業の見直し	—	—	—	—	—	0	来場者・直売所等売上向上計画の策定・実施	—	—	—	策定・実施		農業振興課	○					
		16 民間委託・民営化の推進																			
		① 学校給食調理業務の民間委託	—	—	6,939	6,939	6,939	20,817	民間委託実施校	15校	15校	15校	16校		学校教育課					○	
		② 保育所の民間活力の検討導入	—	—	—	—	48,000	48,000	移管実施公立保育所	0園	0園	0園	2園 (H27)		子ども課			○			
		③ 窓口業務の民間委託(市民課)	15,856	15,856	16,697	16,697	16,697	81,803	正職員数(市民課市民係)	7人	4人	4人	4人		市民課					○	
		④ 窓口業務の民間委託(二丈・志摩支所総合窓口課)	—	26,300	40,680	40,680	40,680	148,340	正職員数(二丈・志摩支所総合窓口課総合窓口係総計)	24人	20人	14人	12人	達成目標の指標を変更(総合窓口課市民生活班の廃止に伴い、総合窓口係総計に修正)	二丈・志摩支所総合窓口課		○				
		⑤ 収納消込データ作成の民間委託	-1,575	4,803	5,377	5,377	5,377	19,359	正職員数(会計課)	7人	7人	6人	5人	目標値を見直し 6人→5人	会計課		○				
		⑥ 戦没者追悼式の運営の民間委託	1,022	992	1,046	1,046	1,046	5,152	運営経費節減額(年間)	1,733千円	680千円	680千円	680千円	達成目標「運営経費節減額」を「運営経費」に修正	保護援護課		○				
		⑦ 国保・高齢者医療窓口の民間委託	4,800	4,418	4,726	4,708	4,708	23,360	正職員数(国保年金課)	13人	12人	11人	11人		国保年金課					○	
		⑧ 上下水道部3課の窓口業務委託	2,370	12,126	12,126	12,126	12,126	50,874	正職員数(上下水道部)	38人	32人	31人	31人		業務課 水道課 下水道課					○	
		⑨ 国民健康保険被保険者証封入作業の民間委託	—	—	/	/	/	0	封入作業経費の削減(年間)	—	—	—	▲1,260千円	H25計画から削除	国保年金課					●	
		⑩ 真名子木の香ランド、樋のロハイルランドの民営化	—	435	966	966	966	3,333	管理運営委託料(年間)	3,539千円	3,539千円	3,104千円	2,573千円	目標値を見直し 0→2,573千円	農林土木課		●				
		17 指定管理者の導入推進(糸島市休日・夜間急患センター)	—	—	1,680	1,680	1,680	5,040	指定管理者の導入	—	—	—	導入		健康づくり課	○					
		① ファームパーク伊都国の指定管理者導入	—	—	/	/	/	0	指定管理者の導入の検討	—	—	—	検討	H25計画から削除	農業振興課					●	
		18 電算システムを活用した業務の効率化																			
		① GIS(地理情報)システムの活用	2,580	4,128	5,188	5,188	5,188	22,272	作成した主題図の数	—	20	27	30		情報政策課					○	
		② 電子決裁システムの導入	—	-19,050	43,160	43,160	43,160	110,430	事務時間数の削減(年間職員1人延べ)	—	—	—	39時間	25年度より本格実施	総務課					○	
		③ クラウド方式を採用した電算システムの更新	—	—	-25,574	30,860	30,860	36,146	クラウド方式による電算システムの稼働	—	—	—	稼働 (H26)		情報政策課	○					
		19 施設の統廃合・有効利用の検討																			
		① 二丈庁舎、志摩庁舎の有効活用	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	25年度までに用途を決定	管財契約課					○	
		② 男女共同参画センターの一本化	—	—	—	—	—	0	男女共同参画センター数	—	—	2	1 (H27)		人権・男女共同参画推進課	○					
		③ 高齢者いきいの家の利用拡大	—	—	—	—	—	0	利用者数	15,160人 ※23年度値	15,160人	—	20,000人 (H27)		福祉支援課	○					
④ 通学区域の見直し・小中学校の統廃合の検討	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	方針決定		学校教育課	○							

※新規の取組に網掛けをしています。

※目標値見直し欄について  
○目標値を上方修正  
●目標値を下方修正

糸島市行財政健全化計画(H25~27) 体系

基本方針	基本施策	取組項目	効果額(千円)					達成目標	基準値	実績値		目標値	備考	担当課	新規	目標値見直し	内容変更	継続	終了 統廃合		
			H23	H24	H25	H26	H27			計	22年度									23年度	24年度 (10月1日現在)
2 成果重視の事業展開	(8) 成果の評価と改善	20 内部評価(事務事業評価システム)の徹底							施策進捗度評価と事務事業評価の実施率	—	50%	100%	100%		経営企画課 財政課				○		
		① 事業のスクラップアンドビルド	—	—	—	—	—	0	計画から改善までの事務要領作成	—	—	—	作成		経営企画課	○					
		② 計画から改善までのルール化	—	—	—	—	—	0	外部評価実施事業数	—	—	14事業	30事業	24年10月15・16日に実施	経営企画課				○		
		21 外部評価の導入	—	—	—	—	—	0	補助金総額(一般財源分)	1,944 百万円 ※21年度値	1,891 百万円 ※22年度値	1,853 百万円 ※23年度値	—	「③運営補助から事業補助へ段階的に移行」を追加	財政課 (関係課)			○			
3 柔軟で機能的な組織・職員づくり	(10) 組織のスリム化・効率化	22 事業内容や目的に応じた交付期間の設定と団体の自立促進	No.29に包含	No.29に包含	No.29に包含	No.29に包含	No.29に包含	0													
		23 事務事業に見合った計画的な組織・機構の見直し																			
		① 事務事業に見合った計画的な組織・機構の見直し	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—		人事課				○		
		② 二丈・志摩庁舎の廃止後の対応	—	—	—	—	—	0	分庁舎の数	2	2	2	0 (H27)		経営企画課 人事課				○		
		24 部内異動権限の部長付与の検討	—	—	—	—	—	0	部内の人事異動権限の付与の有無	付与なし	付与なし	付与なし	付与		人事課				○		
		25 職員数の計画的な削減と効果的な嘱託職員・臨時職員の雇用形態の検討																			
		① 職員の段階的削減	205,776	117,628	43,550	34,840	17,420	419,214	正職員数(削減数) ※消防職を除く	544人 ※21年度値	495人	479人	465人 (H27)	目標値を見直し 476人→465人	人事課		○				
		② 戸籍業務嘱託員の雇用	—	—	No.25-①に包含	No.25-①に包含	No.25-①に包含	0	市民課戸籍係正職員数	6人 ※23年度値	6人	6人	5人		市民課	○					
		③ 収納管理業務嘱託員の雇用	—	—	No.25-①に包含	No.25-①に包含	No.25-①に包含	0	収納課収納管理係正職員数	3人 ※23年度値	3人	3人	2人		収納課	○					
		④ 会計事務嘱託員の雇用	—	—	No.25-①に包含	No.25-①に包含	No.25-①に包含	0	会計課正職員数	7人 ※23年度値	7人	6人	5人		会計課	○					
	(11) 地域主権時代を担う職員への変革	26 職員“人財”を育成する研修の充実																			
		① 政策能力の向上の研修派遣の重点的実施	—	—	—	—	—	0	長期派遣実務研修への派遣職員数(年間)	5人	5人	9人	10人	目標値を見直し 5人→10人	人事課		○				
		② 自主研究グループの活動支援	—	—	—	—	—	0	助成を行った研究数(累計)	—	—	1	15	平成24年10月施行	人事課	○					
(12) 職員の自発的な事務改善運動の促進	27 職員提案制度の活用	—	—	—	—	—	0	改善提案数	0件	34件	43件	46件		経営企画課				○			
(13) 目標管理の徹底と的確な人事評価の実施	28 人事評価制度の導入(能力・態度評価、業績評価)	—	—	—	—	—	0	人事評価制度の構築	—	50%	75%	100%		人事課				○			
4 健全な財政運営	(14) 事業の効率化・コスト削減の徹底	29 枠配分予算の導入(インセンティブ制)	80,800	159,900	239,300	239,300	239,300	958,600	義務的経費を除く経常経費(物件費、補助費等、繰出金など)	7,983 百万円 ※21年度値	7,975 百万円 ※22年度値	8,089 百万円 ※23年度値	7,931 百万円	目標値を見直し 7,746百万円→ 7,931百万円	財政課		●				
		30 起債の抑制、繰上償還の実施	7,469	15,328	27,112	39,173	58,635	147,717	実質公債費比率	19.2% ※21年度値	18.3% ※22年度値	17.2% ※23年度値	17.6%		財政課				○		
		31 入札制度の改革	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	150,000	建設工事落札率の低減	89.4% ※21年度値	88.1% ※22年度値	84.9%	88.0%以下		管財契約課				○		
		32 特別会計・企業会計の経営改善																			
		① 国民健康保険特別会計	554	1,438	1,679	2,216	2,743	8,630	事務経費の削減	28,574 千円	28,020 千円	27,136 千円	26,895 千円	目標値を見直し 27,882千円→ 26,895千円	国保年金課		○				
		② 介護保険事業特別会計	52	261	-1,605	-10,487	-10,487	-22,266	事務経費の削減	5,219 千円	5,167 千円	2,749 千円	6,824 千円	目標値を見直し 4,958千円→ 6,824千円	介護保険課		●				
		③ 公営企業会計	No.16-⑧に包含	No.16-⑧に包含	No.16-⑧に包含	No.16-⑧に包含	No.16-⑧に包含	0	—	—	—	—	—		業務課 水道課 下水道課				○		

※新規の取組に網掛けをしています。

※目標値見直し欄について  
○目標値を上方修正  
●目標値を下方修正

糸島市行財政健全化計画(H25~27) 体系

基本方針	基本施策	取組項目	効果額(千円)						達成目標	実績値			目標値		備考	担当課	新規	目標値見直し	内容変更	継続	終了 統廃合			
			H23	H24	H25	H26	H27	計		22年度	23年度	24年度 (10月1日現在)	25年度											
4 健全な財政運営	(15) 税・料の収入の向上	33 新税導入の検討、超過税率の検討	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—	—	財政課 税務課 都市計画課					○			
		34 企業誘致、地場産業の活性化、新産業の創出による税収の確保																						
		① 企業誘致	13,071	10,858	11,411	13,426	16,259	65,025	操案件数(累計)	4	10	10	14			商工振興課						○		
		② 地場産業の活性化(商工業の活性化)	0	—	—	—	—	—	0	①卸・小売業の年間販売額	977億円 ※19年度値	977億円 ※19年度値	977億円 ※19年度値	1,006億円			商工振興課					○		
										②工業製造品出荷額	386億円 ※20年度値	359億円 ※21年度値	349億円 ※22年度値	397億円										
										③商工業従業者数	7,433人 ※19・20年度値	7,407人 ※19・21年度値	7,600人 ※19・22年度値	7,655人										
		③ 地場産業の活性化(農業の活性化)	—	—	—	—	—	0	九州大学との連携事業	—	8事業	7事業	8事業			農業振興課					○			
		35 定住促進のための調査・研究																						
		① 定住促進施策の展開	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—			学研都市づくり課						○	
		② 市営住宅の供給方針の検討	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—	市営住宅の供給方針 長寿命化計画	施設管理課	○							
		36 住環境の整備、子育て環境の充実による勤労者層の定住促進	—	—	—	—	8,259	8,259	固定資産税の増加額	861千円 ※21年度値	—	—	8,259千円 (H27)			都市整備課							○	
		37 税・料の収納向上(納付環境整備、滞納処分強化)																						
		① 市税収納率向上	No.10-④に包含	No.10-④に包含	No.10-④に包含	No.10-④に包含	No.10-④に包含	0	市税現年度収納率	98.0% ※21年度値	98.1% ※22年度値	98.5% ※23年度値	98.3%			収税課							○	
	② 市営住宅使用料の収納向上	1,715	620	1,120	1,120	1,120	5,695	滞納繰越の収納額向上	1,880千円 ※21年度値	3,595千円 ※22年度値	3,239千円	3,000千円			施設管理課							○		
	③ 後期高齢者医療保険料の収納向上	1,490	1,490	2,541	2,541	2,541	10,603	滞納繰越の収納額向上	2,652千円 ※21年度値	4,184千円 ※22年度値	3,779千円	5,193千円	目標値の見直し 4,142千円→ 5,193千円		国保年金課		○							
	④ 介護保険料の収納向上	2,500	2,500	2,139	2,100	2,100	11,339	①現年度収納率(普通徴収)	87.7% ※21年度値	88.8% ※22年度値	37.0%	89.0%			介護保険課						●			
								②滞納繰越の収納額向上	5,375千円 ※21年度値	4,749千円 ※22年度値	4,527千円	5,634千円	目標値の見直し 6,300千円→ 5,634千円											
	⑤ 急患センターの受診者負担金の収納向上	77	100	50	50	50	327	未収金総額	897千円 ※18~21年度値	978千円 ※18~22年度値	1,290千円 ※18~23年度値	—			健康づくり課						○			
	⑥ 下水道受益者負担金未収金の回収	1,500	2,000	1,500	1,300	1,200	7,500	未収金収納額(年間)	788千円 ※21年度値	2,341千円 ※22年度値	1,118千円 ※24年度見込	1,500千円			業務課							○		
	38 受益者負担の適正化	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—			経営企画課							○	
	(16) 多様な財源の確保	39 有料広告制度の充実	① 広報とホームページによる有料広告の実施	6,241	4,880	4,880	4,880	4,880	25,761	有料広告収入額(年間)	425万円	624万円	344万円	488万円			秘書広報課						○	
				② 庁舎の有料広告スペースの活用	485	480	720	720	720	3,125	有料広告収入額(年間)	38万円	48.5万円	25.5万円	72万円	目標値の見直し 48万円→72万円		管財契約課		○				
				③ コミュニティバスへの有料広告導入	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—			地域振興課						○
40 ふるさと応援寄附の充実		2,117	5,000	2,500	2,500	2,500	14,617	寄附金額(年間)	2,556,500円 ※21年度値	2,116,500円	1,683,009円	2,500,000円	目標値の見直し 500万円→ 250万円		地域振興課		●							
41 市有財産の有効活用(貸付など)と未使用財産の処分		25,790	55,000	18,333	18,333	18,333	135,789	普通財産の処分額	52,500 千円 ※21年度値	25,790 千円	11,900 千円	55,000 千円 ※25~27年度値	目標値の見直し 75,830千円→ 55,000千円		管財契約課		●							

※新規の取組に網掛けをしています。

※目標値見直し欄について  
○目標値を上方修正  
●目標値を下方修正

糸島市行財政健全化計画(H25~27) 体系

基本方針	基本施策	取組項目	効果額(千円)					達成目標	基準値	実績値		目標値	備考	担当課	新規	目標値見直し	内容変更	継続	終了・統廃合		
			H23	H24	H25	H26	H27			計	22年度									23年度	24年度 (10月1日現在)
4 健全な財政運営	(17) 健康づくりによる医療費・介護給付費の抑制	42 健康づくりの推進による医療費・介護給付費の抑制							入院医療費(国民健康保険・後期高齢者医療分)の削減	10,483,158千円 ※21年度値	11,239,762千円 ※22年度値	11,560,098千円	11,836,311千円		健康づくり課 国保年金課					○	
		① 健康づくりの推進による医療費・介護給付費の抑制	—	—	54,597	—	—	54,597													
		② はりきゆう費補助事業の見直し	—	—	—	—	—	0	実施規程の改正	—	—	—	改正		健康づくり課	○					
5 市民との協働・九州大学との連携によるまちづくり	(18) 市民主体のまちづくりの推進	43 まちづくり基本条例の啓発	—	—	—	—	—	0	糸島市まちづくり基本条例の趣旨が含まれた自治会規約の数	0 ※23年度値	0 ※23年度値	0	15 (H27)		地域振興課	○					
		43 まちづくり基本条例の制定	—	—	/	/	/	0	まちづくり基本条例の制定	未制定	未制定	制定	制定	H25計画から削除	経営企画課					●	
		44 計画づくり等への市民参画の促進(公募委員の活用)	—	—	—	—	—	0	公募枠のある審議会数	12 ※21年度値	15	9	17		地域振興課					○	
		45 いとしま共創プラン(校区まちづくり事業)の展開	—	—	—	—	—	0	校区ごとに策定する「いとしま」共創プランの策定数	1校区 ※21年度値	15校区	15校区	15校区		地域振興課					○	
		46 行政区の活動支援	—	—	—	—	—	0	行政区自治会への加入率	93.2%	—	—	94.3%	H23・24年度は調査なし	地域振興課					○	
		47 ボランティア提案型事業の展開	—	—	—	—	—	0	ボランティア提案型事業実施数(年間)	—	14事業	16事業	15事業		地域振興課					○	
		48 新たな公助・共助・自助の形(糸島市版協働のまちづくり)の調査・検討	—	—	—	—	—	0	協働によるまちづくり実施事業数	—	—	58事業	70事業	目標値を新設	地域振興課		○				
		49 校区公民館のあり方の調査・検討													関係課で協議中	地域振興課 生涯学習課					○
		① 校区公民館のあり方の調査・検討	—	—	—	—	—	0		—	—	—	—								○
		② 引津校区の公民館削減	—	—	—	11,937	11,937	23,874	引津校区の公民館数	2	2	2	1 (H26)		生涯学習課						○
50 ボランティア活動やNPO団体設立のための相談受付や支援	—	—	—	—	—	0	ボランティア・NPOの数	個人255 団体121	個人255 団体128	個人230 団体130	個人408 団体168		地域振興課						○		
51 ごみ減量化の取組推進	-3,442	12,090	3,768	11,058	17,959	41,433	市民一人一日当たりのごみ排出量	780グラム ※21年度値	790グラム ※22年度値	809グラム	741グラム	目標値の見直し 669グラム→ 741グラム	生活環境課		●						
(19) 九州大学と連携したまちづくり		52 九州大学連携プロジェクトの推進	—	—	—	—	—	0	九州大学連携事業数(延べ数) ①九州大学連携研究助成事業 ②九州大学連携交流事業補助金	①6事業 ②5事業	①16事業 ②16事業	①23事業 ②24事業	①30事業 ②45事業	学生サークルと地元との交流に(外部評価)	学研都市づくり課					○	
平成23~27年度 行財政健全化計画 効果額			451,261	511,255	601,313	618,911	686,918	2,869,658													

項目数の比較

年度	総数	内訳				
		新規	目標値変更	内容変更	継続	終了・統廃合
H24	86	6	0	1	79	1
H25	100	17	24	4	55	3